

中小企業景況調査報告書

令和 4 年度

第2回 (令和4年7月~9月期)



岡山県商工会連合会

調査要領

1 調査方法

県下の下記調査対象商工会地区の該当企業を経営指導員が直接訪問して調査した。

2 調査時期

令和4年7月～9月期の実績（9月は見込）及び令和4年10月～12月期の見通しを対象としたこの調査は、令和4年9月1日時点で実施した。

3 調査対象

《商工会別等の区分》

商工会名	産業別、人口規模別市町村類型別内訳	企業数	業種別企業数			
			製造業	建設業	小売業	サービス業
岡山北	地域産業・人口10万人以上の都市に含まれる地区	15	3	3	4	5
岡山西	"	15	3	3	4	5
岡山南	"	15	4	2	6	3
瀬戸内市	地域産業・人口3～10万人の地区郡部	15	4	2	4	5
つくば	地域産業・人口10万人以上の都市に含まれる地区	15	4	2	5	4
総社吉備路	地域産業・人口3～10万人の地区郡部	15	4	3	4	4
真備船穂	地域産業・人口10万人以上の都市に含まれる地区	15	3	3	5	4
備中西	地域産業・人口1～3万人の地区郡部	15	4	2	4	5
備北	地域産業・人口3～10万人の地区郡部	15	4	2	6	3
真庭	"	15	3	3	4	5
久米郡	地域産業・人口1～3万人の地区郡部	15	3	3	4	5
鏡野町	"	15	3	2	4	6
合計	12商工会	180	42	30	54	54

4 DIとは

DIとはディフュージョン・インデックスの略で、企業経営者の景気動向を表す指標のことである。算出方法は増加（上昇・好転）企業割合から減少（低下・悪化）企業割合を差し引いて計算する。DIがプラスなら強気（楽観）、マイナスなら弱気（悲観）となるが、商品仕入、販売などの単価の場合は、プラスなら上昇気運、マイナスなら低下気運となる。

例えば、売上高で増加企業50%、不变企業30%、減少企業20%の場合は、 $DI = 50 - 20 = 30$ となり、売上高に対して強気（楽観）の度合いを表している。

また、商品仕入単価で上昇企業20%、不变企業30%、低下企業50%の場合は $DI = 20 - 50 = -30$ となり、商品仕入単価に対して低下気運の度合いを表している。

目 次

	頁
1 産業全体の景況概況	2
(1) 商工会地区の業況判断D I	2
(2) 主要4項目ごとの全体及び各業種の推移	4
2 製造業の景況	6
(1) 主要項目の動き	6
(2) 主要3項目の状況	7
(3) 経営上の問題点の状況	8
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	8
(5) 主要景況項目の概況	9
3 建設業の景況	10
(1) 主要項目の動き	10
(2) 主要3項目の状況	11
(3) 経営上の問題点の状況	12
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	12
(5) 主要景況項目の概況	13
4 小売業の景況	14
(1) 主要項目の動き	14
(2) 主要3項目の状況	15
(3) 経営上の問題点の状況	16
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	16
(5) 主要景況項目の概況	17
5 サービス業の景況	18
(1) 主要項目の動き	18
(2) 主要3項目の状況	19
(3) 経営上の問題点の状況	20
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	20
(5) 主要景況項目の概況	21

産業全体の景況概況

産業全体の業況DIは低下し、マイナス幅が拡大した。人流が回復傾向にあるものの、物価高によるコスト負担の増加が景況感を下押し。サービス業は業況改善が続く。

産業全体の業況D Iは-16.8と悪化した(前期差1.7ポイント減少)。

業種別業況判断D Iは、製造業、小売業は悪化し、建設業は変化なし、サービス業は好転した。

全産業の主要4項目D Iは、前期と比較して、売上(完成工事)額D Iが4.0ポイントの増加、採算D Iは2.9ポイントの好転、資金繰りD Iは1.1ポイントの好転、従業員D Iは2.7ポイントの増加。主要4項目D Iは揃って増加(好転)した。

「業況判断D I」は、0.0、対前期比4.8ポイントの悪化。

業況判断D I 値は、好転、悪化が減少、不变が増加した。主要D I の前期比較は、売上(加工)額D I が増加、採算D I が好転、資金繰りD I が好転、従業員D I が減少した。

調査対象企業から、「円安の影響により輸入資材が一層高騰、品不足も続いている」(事務所用・店舗用装備品製造業)、「今年後半は売上微増を見込む。従業員を募集しているが確保できていない」(他に分類されない衣服・繊維製身の回り品製造業)というコメントがあった。

建設業 「業況判断DI」は、-6.7、前期と変化なし。

業況判断D I 値は、好転、悪化が増加、不変が減少した。主要D I の前期比較は、完成工事額(請負工事)D I が減少、採算D I が好転、資金繰りD I が好転、従業員D I が増加した。

調査対象企業から、「昨年に比べて大きな工事が減少。未消化工事が少ないのが気になる」(建築工事業(木造建築工事業を除く))、「半導体不足により製品を入荷できず契約工期通りに工事が完成しない」(給排水・衛生設備工事業)というコメントがあった。

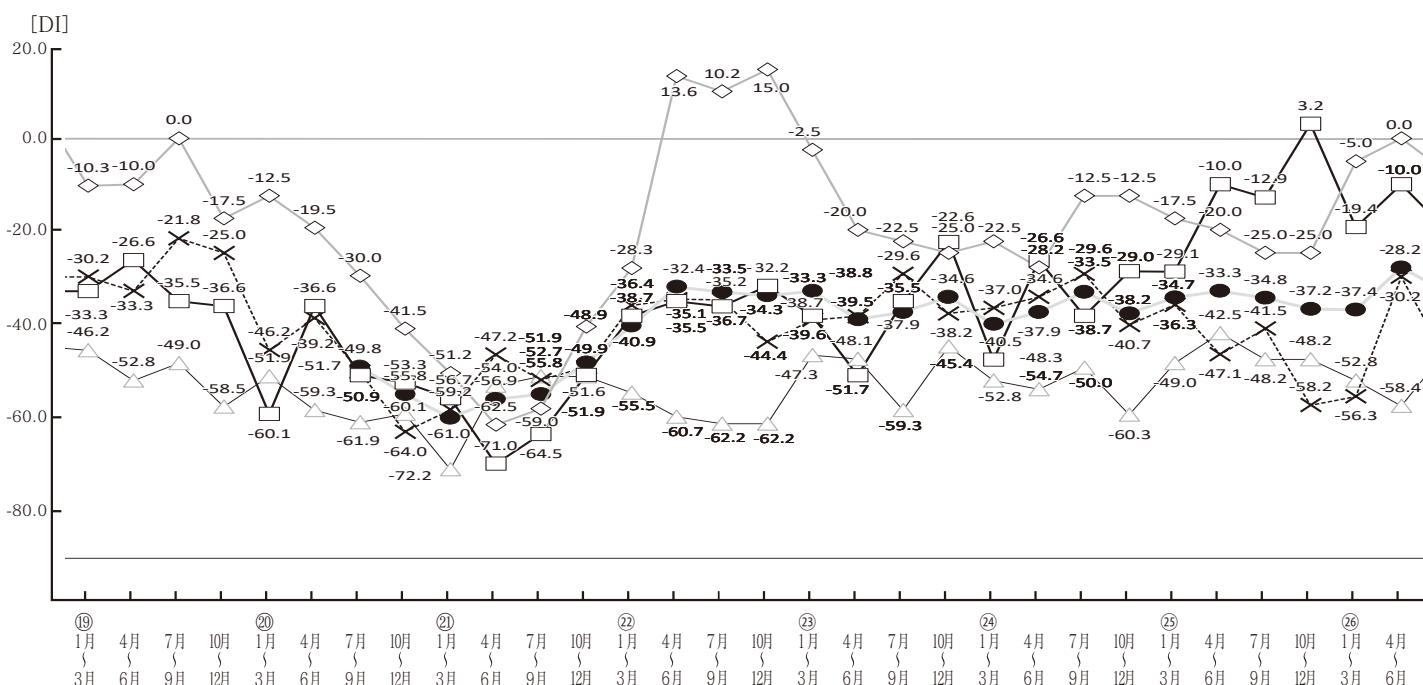
小売業 「業況判断DI」は、-39.7、対前期比5.7ポイントの悪化。

業況判断D I 値は、好転、不变が減少、悪化が増加した。主要D I の前期比較は、売上額D I が増加、採算D I が好転、資金繰りD I が悪化、従業員D I が増加した。

調査対象企業から、「前年同期、前期と比較してどちらも業況悪化。コロナ禍に加えて、商品価格の上昇が大きな要因」(各種食料品小売業)、「10月からの再値上げが大打撃」(各種食料品小売業)、「小麦価格の上昇が痛い」(パン小売業(製造小売))というコメントがあった。

(1) 商工会地区の業況判断DI

＜図1-1＞（岡山県）商



サービス業 「業況判断DI」は、-13.0、対前期比3.6ポイントの好転。

業況判断DI値は、好転、悪化が増加、不变が減少した。主要DIの前期比較は、売上(収入)額DIが増加、採算DIが増減なし、資金繰りDIが悪化、従業員DIが増加した。

調査対象企業から、「制限なしの夏休みでレストラン・宿泊とともに売上が好調に推移。一方で、原材料が高騰し利益を圧迫」(他に分類されない飲食店)、「材料高騰により見積が高くなる。お客様への説明に苦慮している」(建築設計業)、「コロナ禍による客足減が少し回復してきた」(理容業)というコメントがあった。

商工会地区の業況DI天気図

業種 期間	全体	製造業	建設業	小売業	サービス業
令和3年 10月～12月	-23.3	-14.3	-6.6	-31.5	-31.5
令和4年 1月～3月	-29.4	-7.2	0.0	-42.5	-50.0
令和4年 4月～6月	-15.1	4.8	-6.7	-34.0	-16.6
令和4年 7月～9月	-16.8	0.0	-6.7	-39.7	-13.0
令和4年 10月～12月 (予想)	-17.9	-7.1	-3.3	-33.9	-18.5

☀ 快晴 : DI 50. 1 ~ 100. 0

☁ 曇り : DI - 0. 1 ~ - 15. 0

☂ 曇り : DI - 30. 1 ~ - 50. 0

☀ 晴れ : DI 0 ~ 50. 0

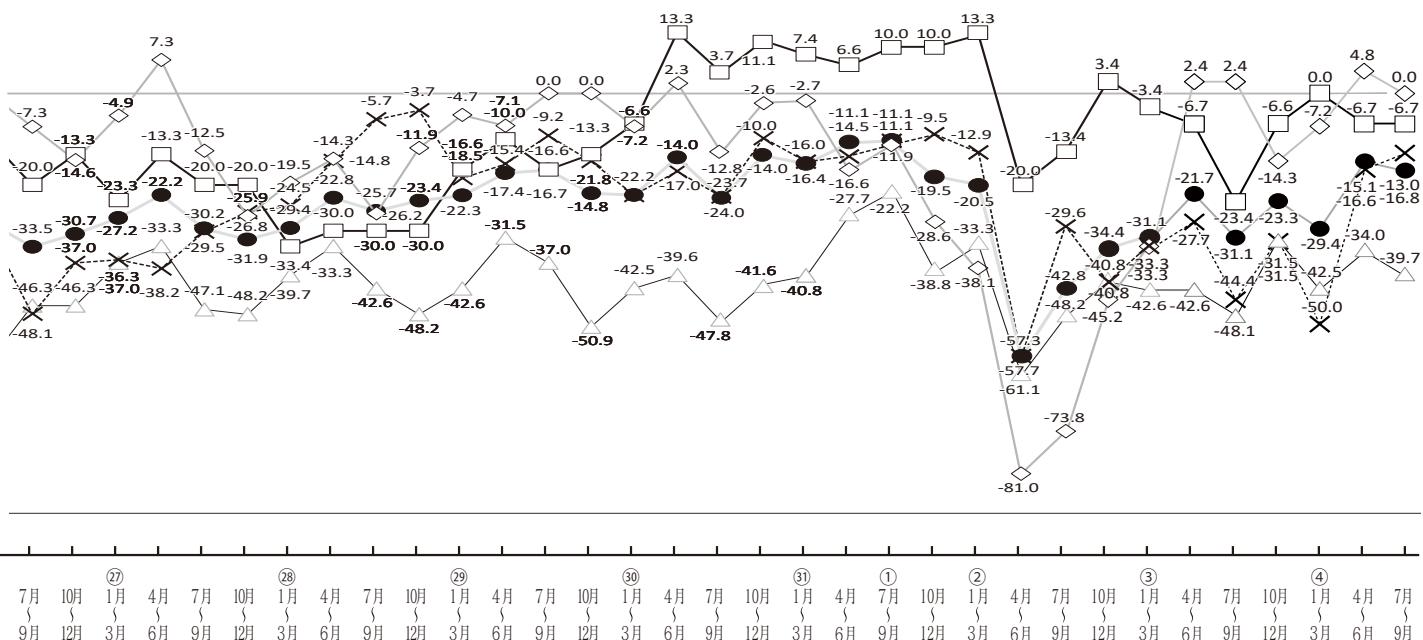
☁ 曇り : DI - 15. 1 ~ - 30. 0

☂ 雨 : DI - 50. 1 ~ - 100. 0

工会地区の業況判断DI

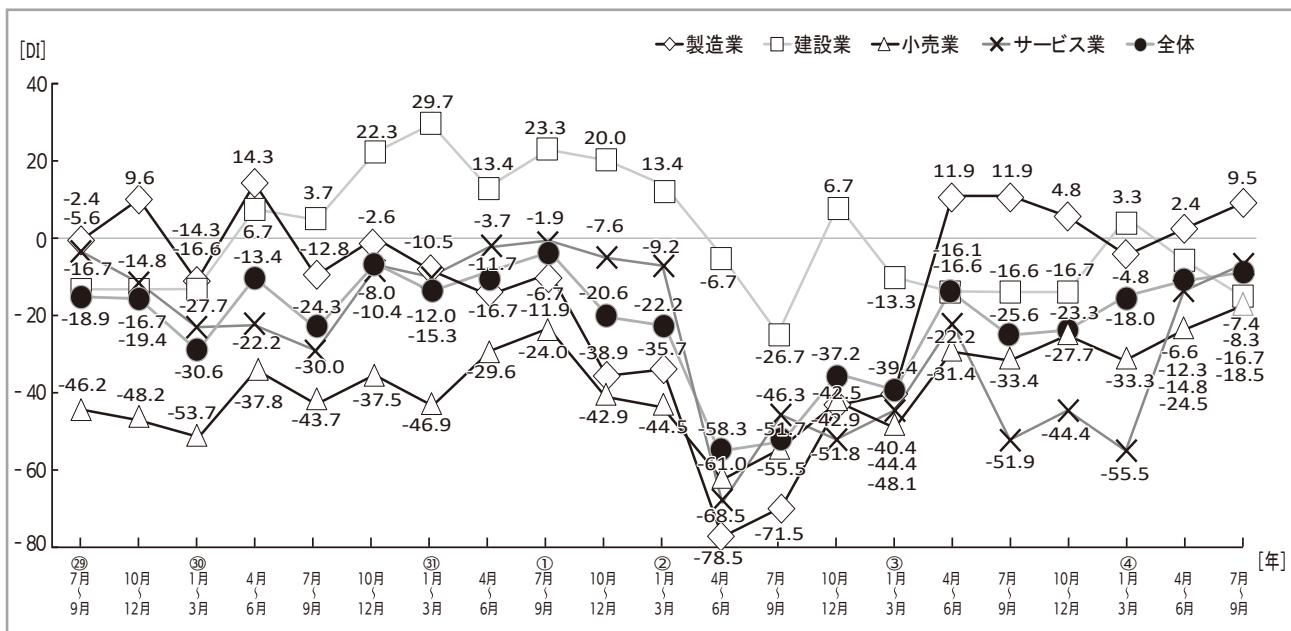
△ 製造業 □ 建設業 ▲ 小売業 × サービス業 ● 全体

※全体の数値については、平成20年7月～9月以降の数値になります。

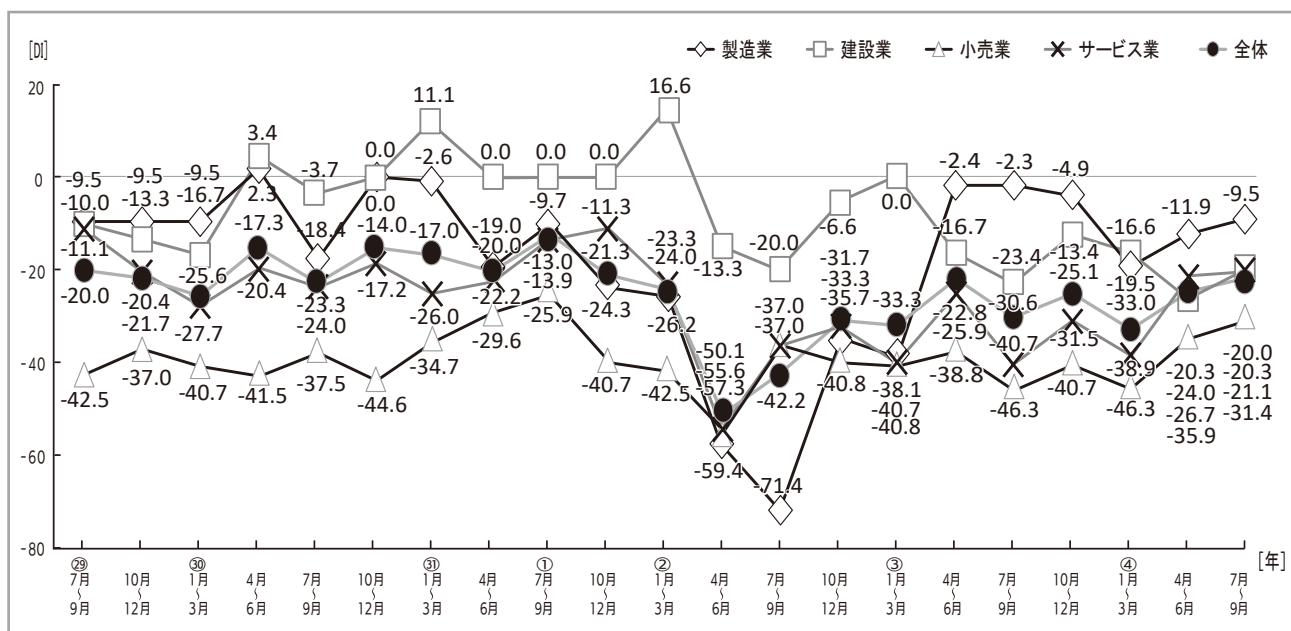


(2) 主要4項目ごとの全体及び各業種の推移

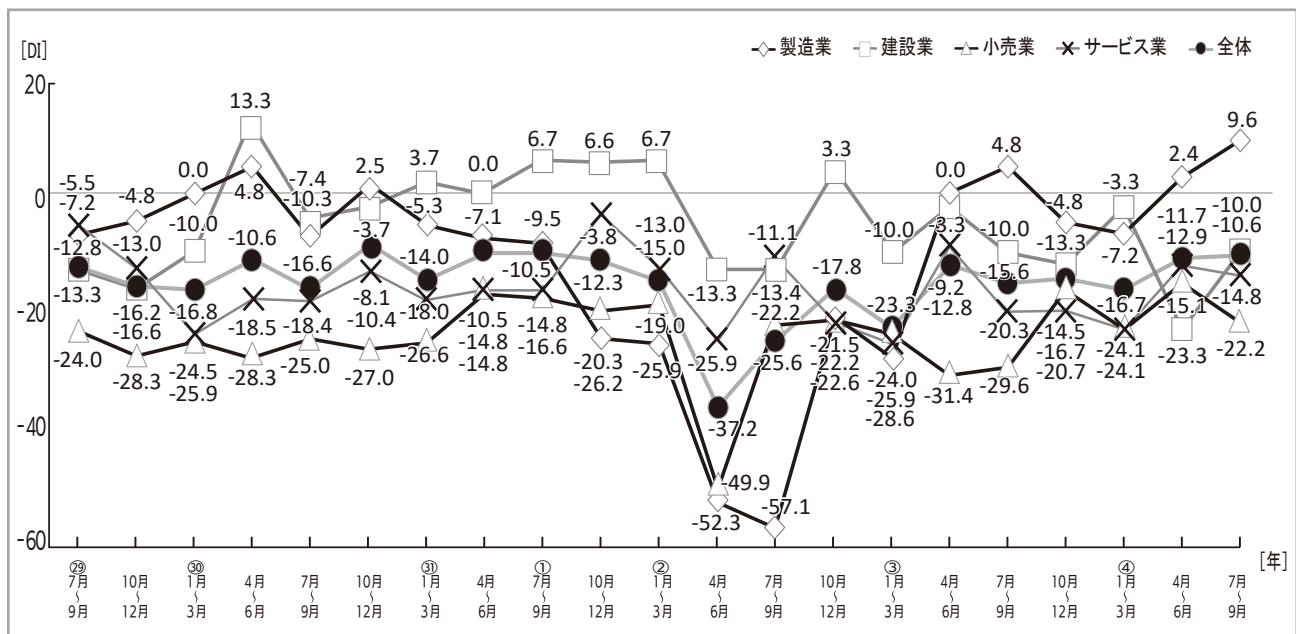
<図1-2> (岡山県) 売上(完成工事)額の推移 -前年同期比-



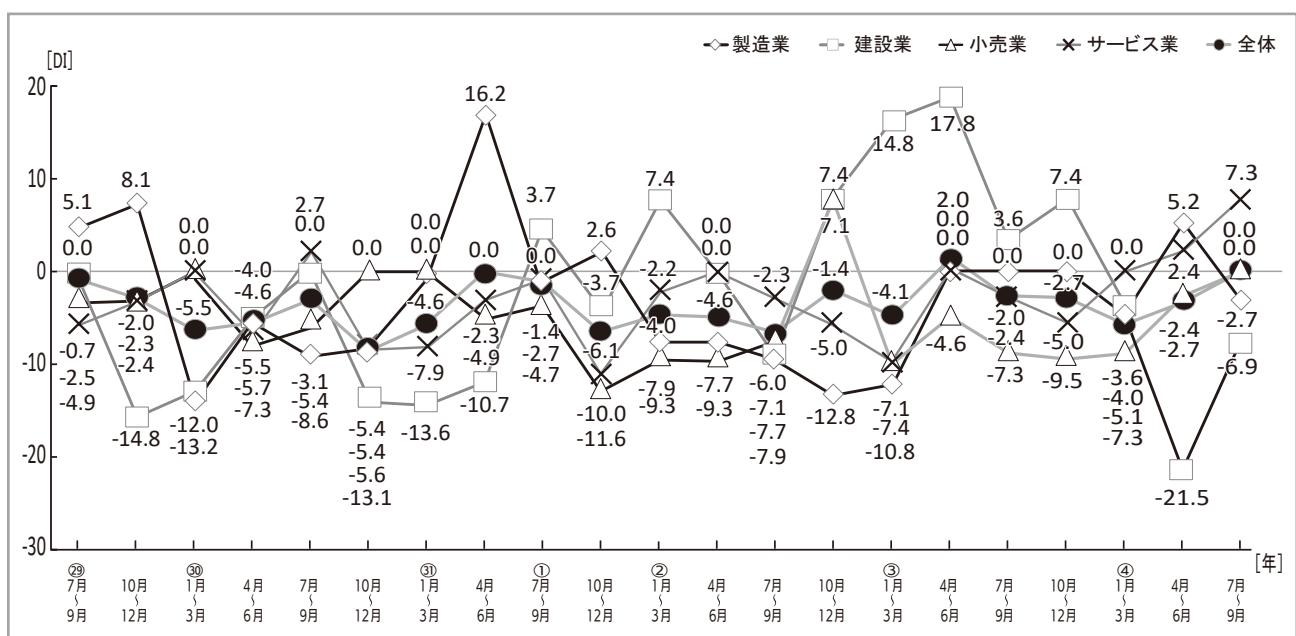
<図1-3> (岡山県) 採算の推移 -前年同期比-



<図1-4> (岡山県) 資金繰りの推移 一前年同期比一



<図1-5> (岡山県) 従業員数の推移 一前年同期比一



製造業の景況

1) 主要項目の動き

「売上(加工)額」DI(増加ー減少)は、(前期2.4)→9.5(前期差7.1ポイント増)と増加した。来期のDI(増加ー減少)は、今期比▲4.7ポイントの減少を予想している。

「採算(経常利益)」DI(好転ー悪化)は、(前期-11.9)→-9.5(前期差2.4ポイント増)と好転した。来期のDI(好転ー悪化)は、今期比0.0ポイントの増減なしを予想している。

「資金繰り」DI(好転ー悪化)は、(前期2.4)→9.6(前期差7.2ポイント増)と好転した。来期のDI(好転ー悪化)は、今期比▲9.6ポイントの悪化を予想している。

「原材料仕入単価」DI(上昇ー低下)は、(前期77.1)→75.7(前期差1.4ポイント減)と低下した。

「売上(加工)単価」DI(上昇ー低下)は、(前期30.9)→19.1(前期差11.8ポイント減)と低下した。

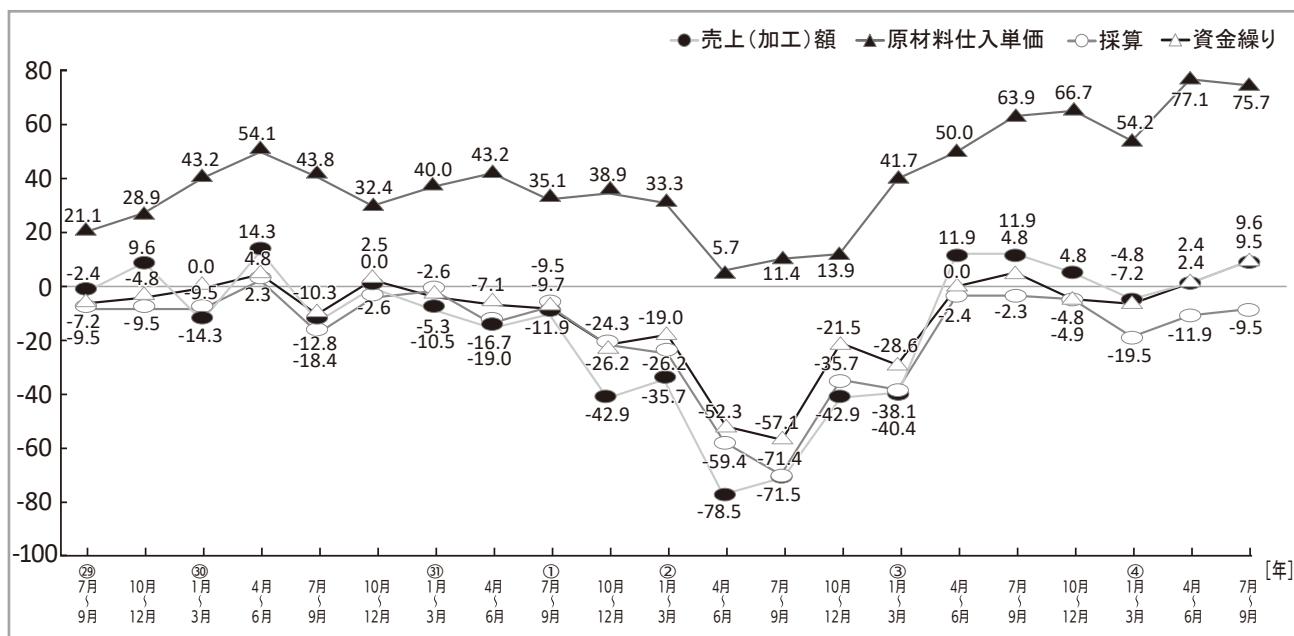
「売上(加工)数量」DI(増加ー減少)は、(前期4.7)→4.8(前期差0.1ポイント増)と増加した。

2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「原材料価格の上昇」(30.0%)、第2位は「需要の停滞」(15.0%)、第3位は「生産設備の不足・老朽化」、「従業員の確保難」(7.5%)である。

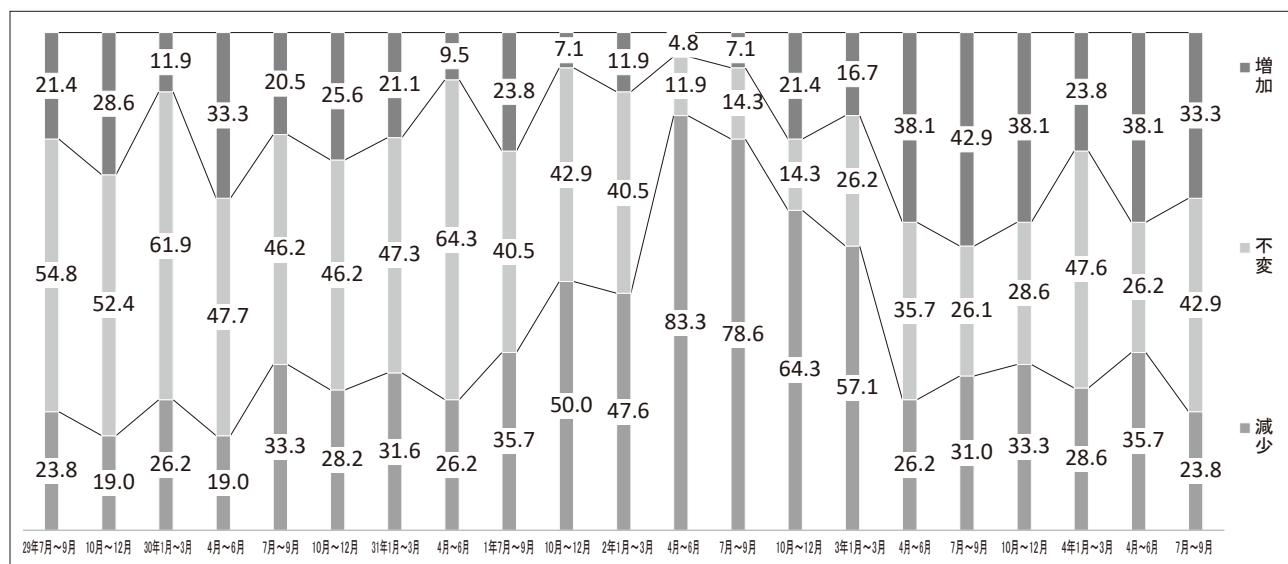
(1) 主要項目の動き

<図2-1> (岡山県) 主要景況項目の推移 ー前年同期比ー

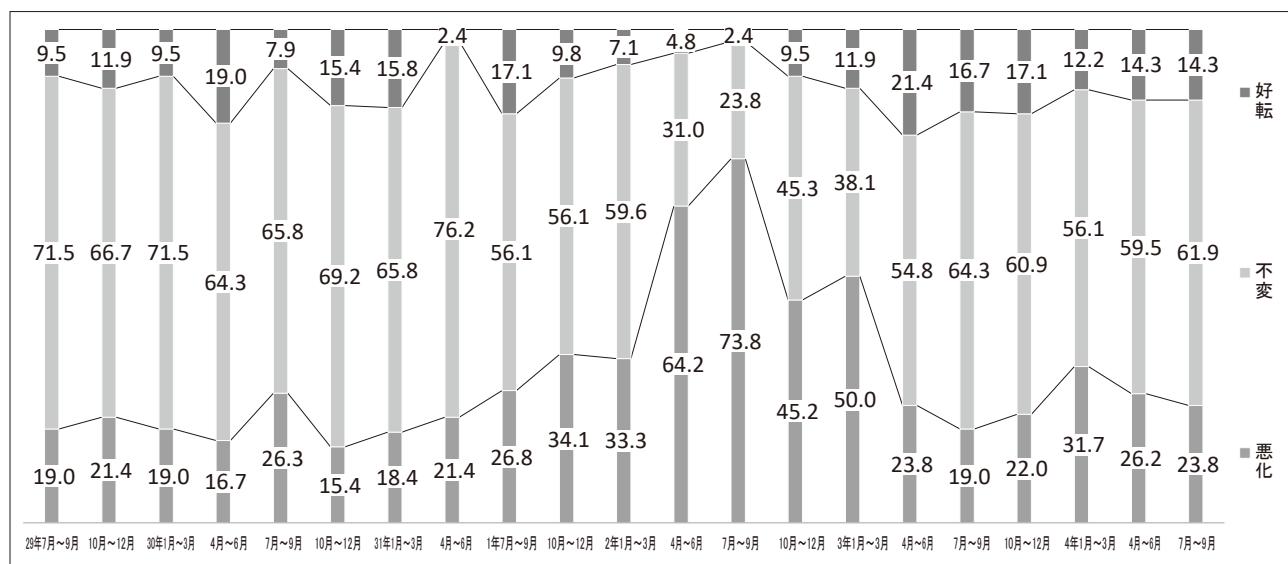


(2) 主要3項目の状況

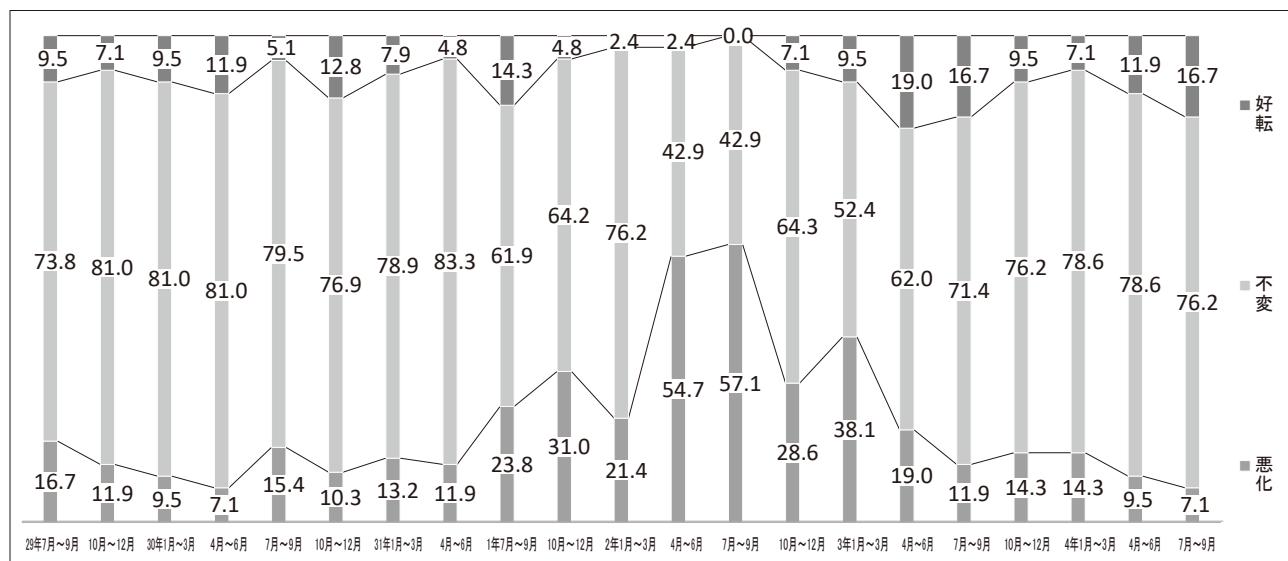
<図2-2> (岡山県) 売上(加工)額の状況 ー前年同期比ー



<図2-3> (岡山県) 採算の状況 ー前年同期比ー

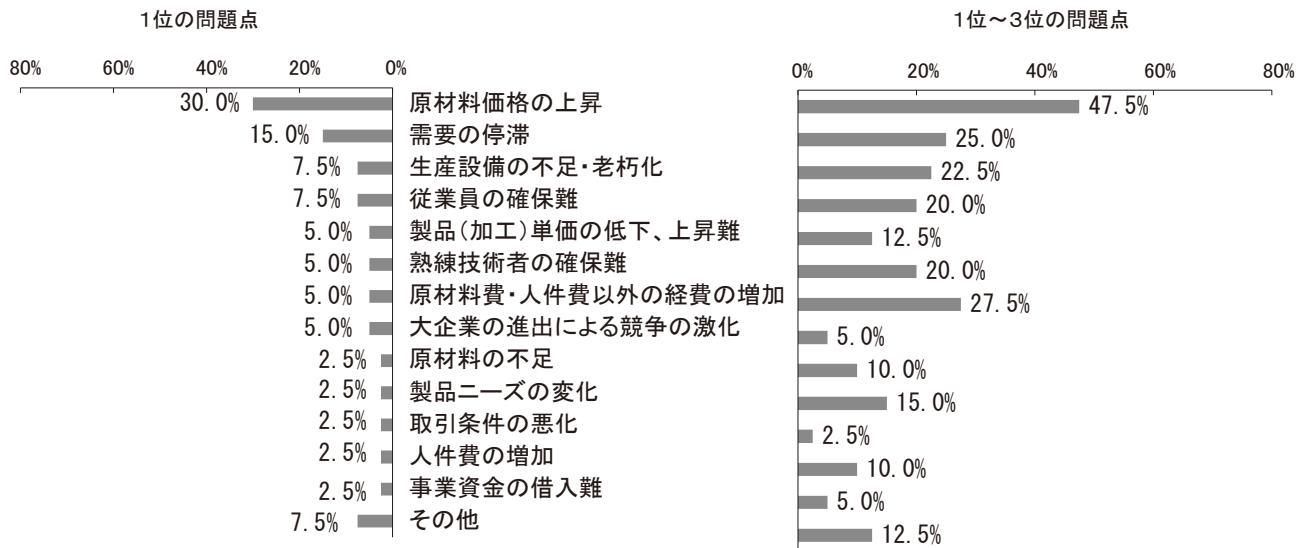


<図2-4> (岡山県) 資金繰りの状況 ー前年同期比ー



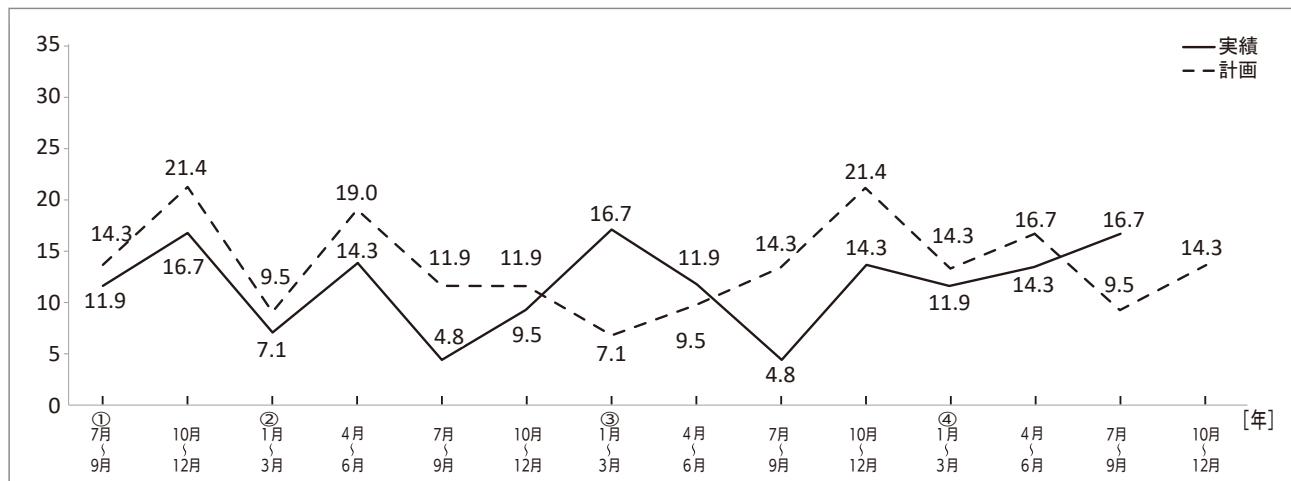
(3) 経営上の問題点の状況

<図2-5> (岡山県) 経営上の問題点の状況 (1位と1位~3位)



(4) 設備投資の状況及び投資内訳

<図2-6> (岡山県) 設備投資の状況 (実績・計画)



<表2-1> (岡山県) 新規設備投資

(%、上段：実施、下段：計画)

	元年 7月 ～9月	元年 10月 ～12月	2年 1月 ～3月	2年 4月 ～6月	2年 7月 ～9月	2年 10月 ～12月	3年 1月 ～3月	3年 4月 ～6月	3年 7月 ～9月	3年 10月 ～12月	4年 1月 ～3月	4年 4月 ～6月	4年 7月 ～9月	4年 10月 ～12月
実施している 計画している	11.9 14.3	16.7 21.4	7.1 9.5	14.3 19.0	4.8 11.9	9.5 11.9	16.7 7.1	11.9 9.5	4.8 14.3	14.3 21.4	11.9 14.3	14.3 14.3	14.3 16.7	9.5 14.3
土地	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	16.7 12.5	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 33.3	20.0 25.0	0.0 16.7	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 16.7
工場建物	20.0 16.7	0.0 0.0	0.0 0.0	16.7 12.5	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	20.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 28.6	0.0 0.0
生産設備	40.0 100.0	85.7 88.9	66.7 75.0	33.3 25.0	50.0 80.0	50.0 100.0	71.4 66.7	40.0 50.0	50.0 50.0	16.7 77.8	20.0 100.0	33.3 57.1	28.6 75.0	14.3 33.3
車両・運搬具	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	16.7 25.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	33.3 0.0	40.0 0.0	33.3 0.0	28.6 0.0	0.0 33.3
付帯施設	0.0 0.0	14.3 0.0	0.0 0.0	33.3 0.0	0.0 0.0	50.0 0.0	0.0 25.0	20.0 66.7	50.0 22.2	16.7 22.2	20.0 0.0	16.7 0.0	14.3 0.0	0.0 0.0
OA機器	20.0 16.7	14.3 11.1	33.3 25.0	33.3 25.0	0.0 0.0	0.0 40.0	14.3 0.0	40.0 0.0	0.0 0.0	16.7 0.0	20.0 0.0	50.0 0.0	0.0 0.0	0.0 16.7
福利厚生施設	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 12.5	0.0 20.0	0.0 0.0	14.3 0.0	20.0 0.0	0.0 0.0	33.3 16.7	20.0 0.0	0.0 16.7	0.0 14.3	14.3 25.0
その他	20.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	50.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	20.0 25.0	0.0 16.7	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 25.0	0.0 0.0
実施していない 計画していない	88.1 85.7	83.3 78.6	92.9 90.5	85.7 81.0	95.2 88.1	90.5 88.1	83.3 92.9	88.1 90.5	95.2 85.7	85.7 78.6	88.1 85.7	85.7 83.3	83.3 90.5	85.7 85.7

(5) 主要景況項目の概況

<表2-2> (岡山県) 製造業 (令和4年7月~9月)

項目名	D I 値の変化				
	(a)上昇・増加・好転	(b)不变	(c)低下・減少・悪化	(a)-(c)	
売上(加工)額	今期	33.3	42.9	23.8	9.5
	前期	38.1	26.2	35.7	2.4
	今期-前期	-4.8	16.7	-11.9	7.1
	来期	28.6	47.6	23.8	4.8
	来期-今期	-4.7	4.7	0.0	-4.7
輸出額	今期	11.1	88.9	0.0	11.1
	前期	11.1	88.9	0.0	11.1
	今期-前期	0.0	0.0	0.0	0.0
売上(加工)単価	今期	26.2	66.7	7.1	19.1
	前期	33.3	64.3	2.4	30.9
	今期-前期	-7.1	2.4	4.7	-11.8
売上(加工)数量	今期	31.0	42.8	26.2	4.8
	前期	35.7	33.3	31.0	4.7
	今期-前期	-4.7	9.5	-4.8	0.1
原材料仕入単価	今期	75.7	24.3	0.0	75.7
	前期	77.1	22.9	0.0	77.1
	今期-前期	-1.4	1.4	0.0	-1.4
原材料在庫数量	今期	11.1	77.8	11.1	0.0
	前期	14.3	80.0	5.7	8.6
	今期-前期	-3.2	-2.2	5.4	-8.6
製品在庫数量	今期	5.6	86.1	8.3	-2.7
	前期	0.0	97.1	2.9	-2.9
	今期-前期	5.6	-11.0	5.4	0.2
採算(経常利益)	今期	14.3	61.9	23.8	-9.5
	前期	14.3	59.5	26.2	-11.9
	今期-前期	0.0	2.4	-2.4	2.4
	来期	11.9	66.7	21.4	-9.5
	来期-今期	-2.4	4.8	-2.4	0.0
引合い	今期	26.8	56.1	17.1	9.7
	前期	27.5	52.5	20.0	7.5
	今期-前期	-0.7	3.6	-2.9	2.2
受注残	今期	11.9	71.4	16.7	-4.8
	前期	12.2	70.7	17.1	-4.9
	今期-前期	-0.3	0.7	-0.4	0.1
従業員 (含臨時・パート)	今期	5.4	86.5	8.1	-2.7
	前期	10.5	84.2	5.3	5.2
	今期-前期	-5.1	2.3	2.8	-7.9
外部人材 (請負・派遣)	今期	10.5	84.2	5.3	5.2
	前期	5.9	94.1	0.0	5.9
	今期-前期	4.6	-9.9	5.3	-0.7
設備操業率	今期	11.9	71.4	16.7	-4.8
	前期	24.4	53.6	22.0	2.4
	今期-前期	-12.5	17.8	-5.3	-7.2
業況(自社)	今期	19.0	62.0	19.0	0.0
	前期	26.2	52.4	21.4	4.8
	今期-前期	-7.2	9.6	-2.4	-4.8
	来期	11.9	69.1	19.0	-7.1
	来期-今期	-7.1	7.1	0.0	-7.1
資金繰り	今期	16.7	76.2	7.1	9.6
	前期	11.9	78.6	9.5	2.4
	今期-前期	4.8	-2.4	-2.4	7.2
	来期	9.5	81.0	9.5	0.0
	来期-今期	-7.2	4.8	2.4	-9.6

建設業の景況

1) 主要項目の動き

「完工工事額（請負工事）」DI（増加ー減少）は、（前期－6.6）→－16.7（前期差10.1ポイント減）と減少した。来期のDI（増加ー減少）は、今期比▲3.3ポイントの減少を予想している。

「採算（経常利益）」DI（好転ー悪化）は、（前期－26.7）→－20.0（前期差6.7ポイント増）と好転した。来期のDI（好転ー悪化）は、今期比20.0ポイントの好転を予想している。

「資金繰り」DI（好転ー悪化）は、（前期－23.3）→－10.0（前期差13.3ポイント増）と好転した。来期のDI（好転ー悪化）は、今期比10.0ポイントの好転を予想している。

「材料仕入単価」DI（上昇ー低下）は、（前期79.3）→83.4（前期差4.1ポイント増）と上昇した。

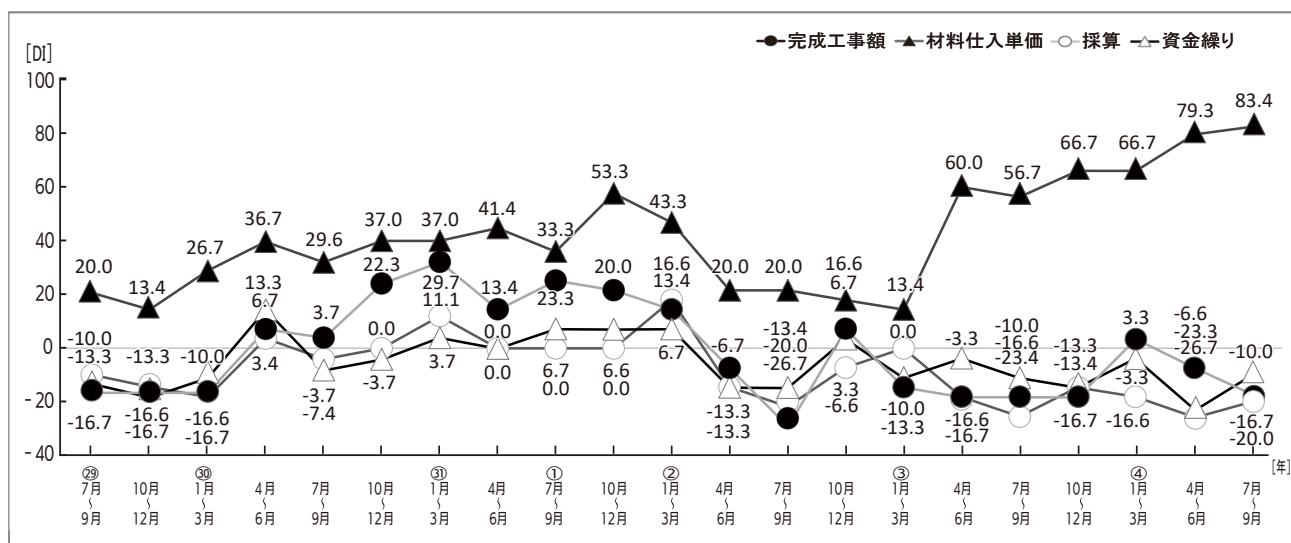
「受注額（新規契約工事）」DI（増加ー減少）は、（前期－6.6）→－23.3（前期差16.7ポイント減）と減少した。

2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「材料価格の上昇」（53.3%）、第2位は「民間需要の停滞」（13.3%）、第3位は「従業員の確保難」、「材料の入手難」（6.7%）である。

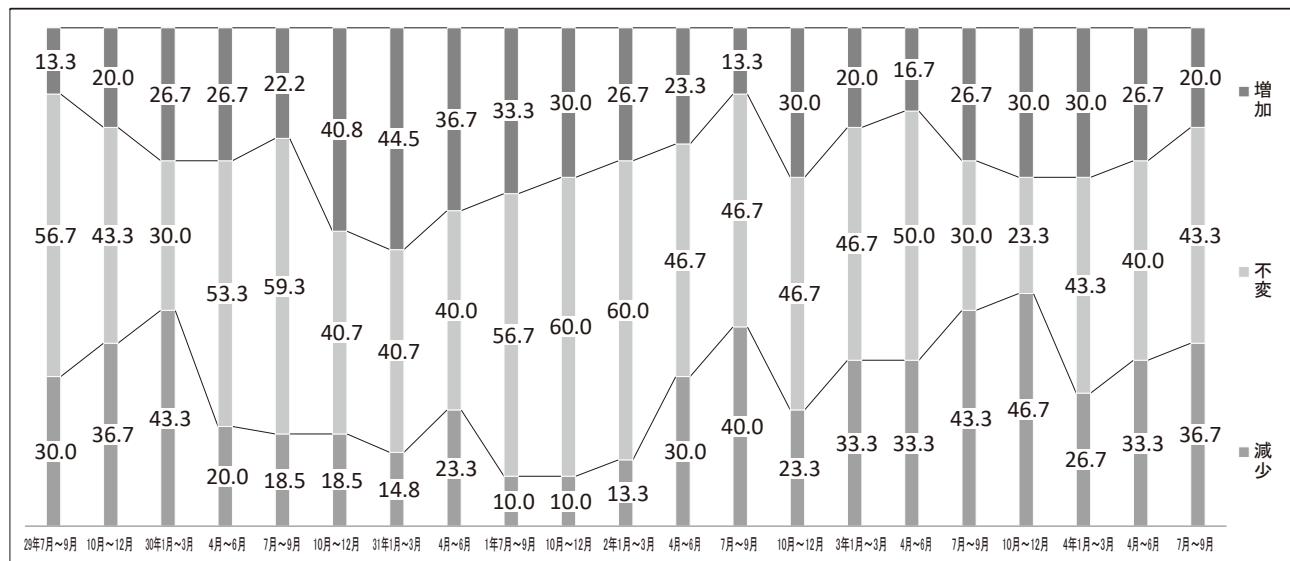
(1) 主要項目の動き

＜図3－1＞（岡山県）主要景況項目の推移　一前年同期比一

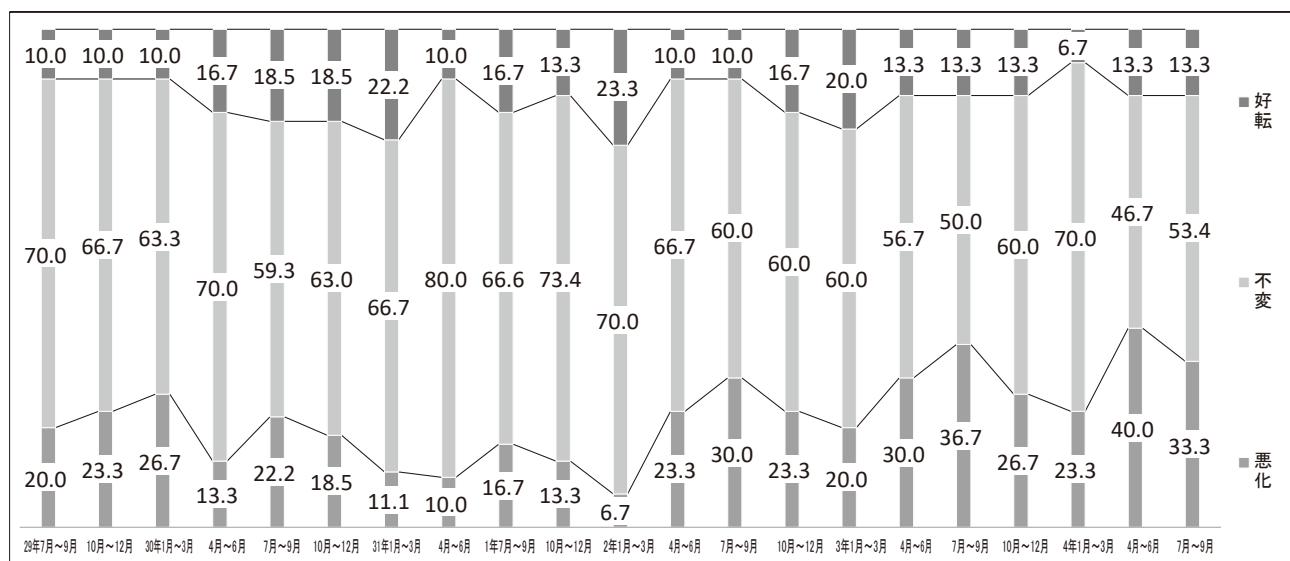


(2) 主要3項目の状況

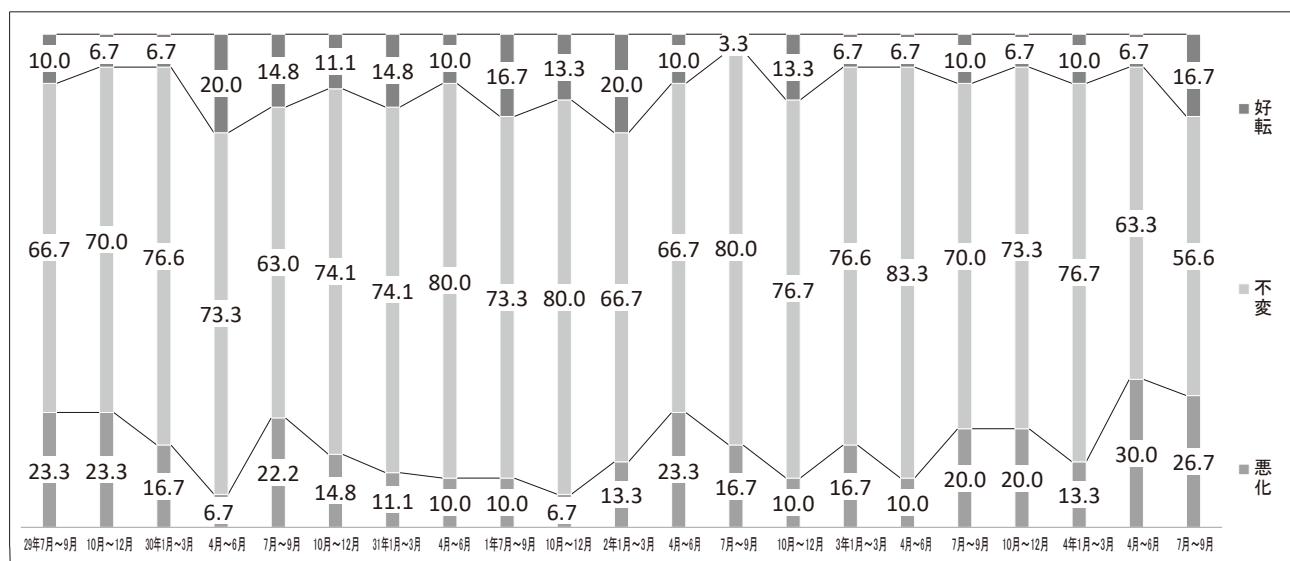
<図3-2> (岡山県) 完成工事額(請負工事)の状況 一前年同期比一



<図3-3> (岡山県) 採算の状況 一前年同期比一

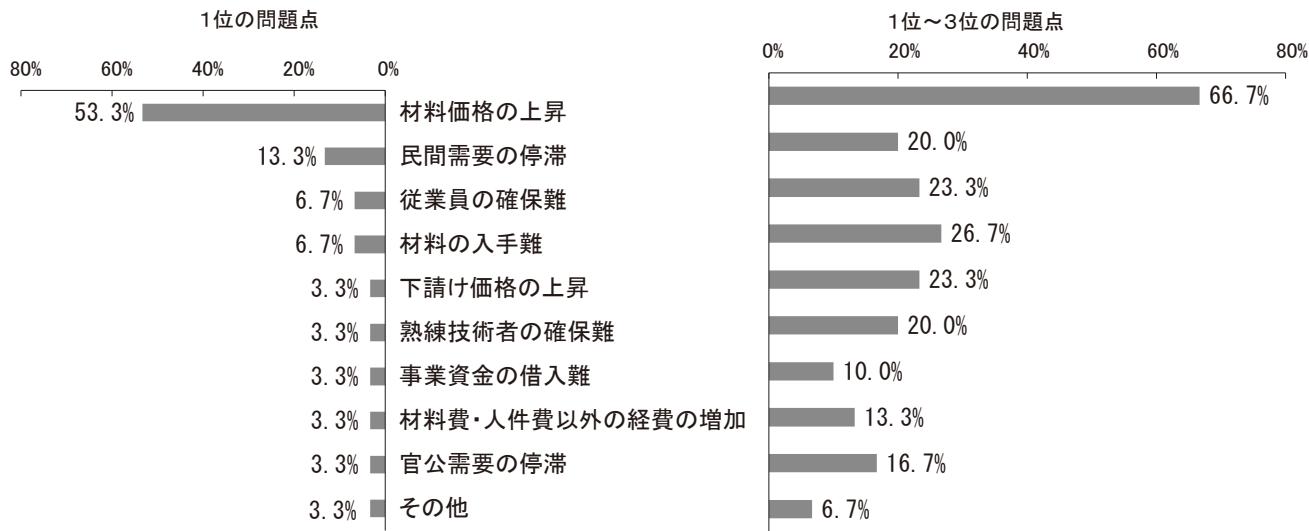


<図3-4> (岡山県) 資金繰りの状況 一前年同期比一



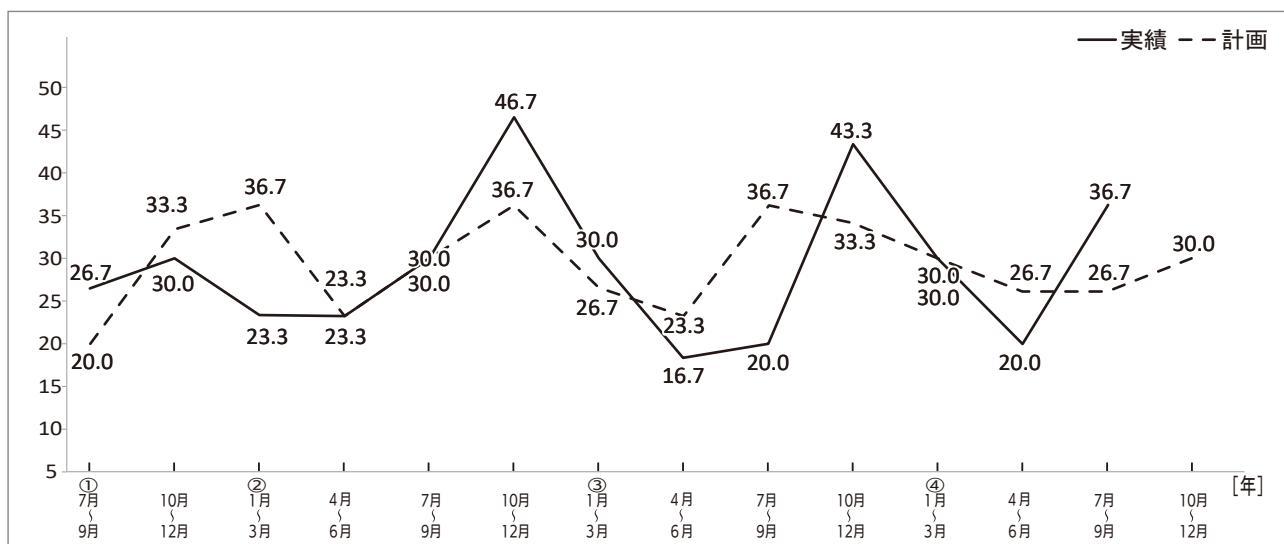
(3) 経営上の問題点の状況

<図3-5> (岡山県) 経営上の問題点の状況 (1位と1位~3位)



(4) 設備投資の状況及び投資内訳

<図3-6> (岡山県) 設備投資の状況 (実績・計画)



<表3-1> (岡山県) 新規設備投資

	元年 7月 ～9月	元年 10月 ～12月	2年 1月 ～3月	2年 4月 ～6月	2年 7月 ～9月	2年 10月 ～12月	3年 1月 ～3月	3年 4月 ～6月	3年 7月 ～9月	3年 10月 ～12月	4年 1月 ～3月	4年 4月 ～6月	4年 7月 ～9月	4年 10月 ～12月
実施した 計画している	26.7 20.0	30.0 33.3	23.3 36.7	23.3 23.3	30.0 30.0	46.7 36.7	30.0 26.7	16.7 23.3	20.0 36.7	43.3 33.3	30.0 30.0	20.0 26.7	36.7 26.7	30.0
土地	25.0 16.7	22.2 20.0	28.6 18.2	42.9 14.3	0.0 22.2	14.3 9.1	11.1 25.0	20.0 28.6	16.7 18.2	15.4 20.0	11.1 20.0	16.7 22.2	18.2 37.5	22.2 25.0
建物	37.5 33.3	33.3 40.0	42.9 45.5	71.4 28.6	0.0 33.3	14.3 18.2	33.3 50.0	0.0 57.1	16.7 9.1	7.7 20.0	22.2 22.2	33.3 37.5	18.2 25.0	33.3 33.3
建設機械	37.5 33.3	11.1 20.0	42.9 9.1	42.9 28.6	55.6 33.3	35.7 27.3	55.6 50.0	40.0 14.3	46.2 27.3	55.6 20.0	33.3 33.3	36.4 25.0	36.4 37.5	33.3 33.3
車両・運搬具	37.5 33.3	22.2 30.0	28.6 36.4	57.1 57.1	55.6 22.2	42.9 54.5	33.3 37.5	0.0 57.1	16.7 36.4	30.8 30.0	33.3 44.4	33.3 12.5	9.1 37.5	44.4 44.4
付帯施設	12.5 0.0	11.1 20.0	28.6 0.0	42.9 14.3	22.2 0.0	7.1 11.1	11.1 0.0	0.0 0.0	7.7 9.1	11.1 10.0	0.0 11.1	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
OA機器	25.0 16.7	22.2 0.0	28.6 9.1	71.4 28.6	22.2 33.3	28.6 18.2	11.1 12.5	60.0 28.6	16.7 18.2	7.7 10.0	22.2 0.0	50.0 25.0	54.5 50.0	50.0 11.1
福利厚生施設	12.5 50.0	0.0 20.0	0.0 9.1	14.3 14.3	0.0 0.0	11.1 9.1	0.0 0.0	11.1 0.0	33.3 9.1	7.7 10.0	0.0 0.0	0.0 12.5	0.0 12.5	0.0 0.0
その他	12.5 0.0	22.2 10.0	0.0 9.1	0.0 14.3	11.1 22.2	7.1 0.0	0.0 12.5	40.0 0.0	16.7 9.1	15.4 20.0	0.0 22.2	18.2 37.5	12.5 11.1	11.1 70.0
実施していない 計画していない	73.3 80.0	70.0 66.7	76.7 63.3	76.7 76.7	70.0 70.0	53.3 63.3	70.0 73.3	83.3 76.7	80.0 63.3	56.7 66.7	70.0 70.0	80.0 73.3	63.3 73.3	70.0

(5) 主要景況項目の概況

<表3-2> (岡山県) 建設業 (令和4年7月~9月)

項 目 名	D I 値の変化				
	(a) 上昇・ 増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・ 減少・悪化	(a) - (c)	
受注額 (新規契約工事)	今期	10.0	56.7	33.3	-23.3
	前期	16.7	60.0	23.3	-6.6
	今期－前期	-6.7	-3.3	10.0	-16.7
完成工事額 (請負工事)	今期	20.0	43.3	36.7	-16.7
	前期	26.7	40.0	33.3	-6.6
	今期－前期	-6.7	3.3	3.4	-10.1
	来期	26.7	26.6	46.7	-20.0
	来期－今期	6.7	-16.7	10.0	-3.3
材料仕入単価	今期	86.7	10.0	3.3	83.4
	前期	79.3	20.7	0.0	79.3
	今期－前期	7.4	-10.7	3.3	4.1
採算 (経常利益)	今期	13.3	53.4	33.3	-20.0
	前期	13.3	46.7	40.0	-26.7
	今期－前期	0.0	6.7	-6.7	6.7
	来期	20.0	60.0	20.0	0.0
	来期－今期	6.7	6.6	-13.3	20.0
引合い	今期	10.0	73.3	16.7	-6.7
	前期	10.0	73.3	16.7	-6.7
	今期－前期	0.0	0.0	0.0	0.0
契約残 (未消化工事高)	今期	16.7	53.3	30.0	-13.3
	前期	23.3	60.0	16.7	6.6
	今期－前期	-6.6	-6.7	13.3	-19.9
従業員 (含臨時・パート)	今期	10.3	72.5	17.2	-6.9
	前期	7.1	64.3	28.6	-21.5
	今期－前期	3.2	8.2	-11.4	14.6
外部人材 (請負・派遣)	今期	14.8	70.4	14.8	0.0
	前期	18.5	59.3	22.2	-3.7
	今期－前期	-3.7	11.1	-7.4	3.7
業況 (自社)	今期	20.0	53.3	26.7	-6.7
	前期	13.3	66.7	20.0	-6.7
	今期－前期	6.7	-13.4	6.7	0.0
	来期	16.7	63.3	20.0	-3.3
	来期－今期	-3.3	10.0	-6.7	3.4
資金繰り	今期	16.7	56.6	26.7	-10.0
	前期	6.7	63.3	30.0	-23.3
	今期－前期	10.0	-6.7	-3.3	13.3
	来期	13.3	73.4	13.3	0.0
	来期－今期	-3.4	16.8	-13.4	10.0

小売業の景況

1) 主要項目の動き

「売上額」DI（増加ー減少）は、(前期-24.5)→-18.5（前期差6.0ポイント増）と増加した。来期のDI（増加ー減少）は、今期比0.0ポイントの増減なしを予想している。

「採算（経常利益）」DI（好転ー悪化）は、(前期-35.9)→-31.4（前期差4.5ポイント増）と好転した。来期のDI（好転ー悪化）は、今期比3.6ポイントの好転を予想している。

「資金繰り」DI（好転ー悪化）は、(前期-15.1)→-22.2（前期差7.1ポイント減）と悪化した。来期のDI（好転ー悪化）は、今期比▲3.7ポイントの悪化を予想している。

「商品仕入単価」DI（上昇ー低下）は、(前期52.9)→66.7（前期差13.8ポイント増）と上昇した。

「客単価」DI（上昇ー低下）は、(前期-9.4)→-9.3（前期差0.1ポイント増）と上昇した。

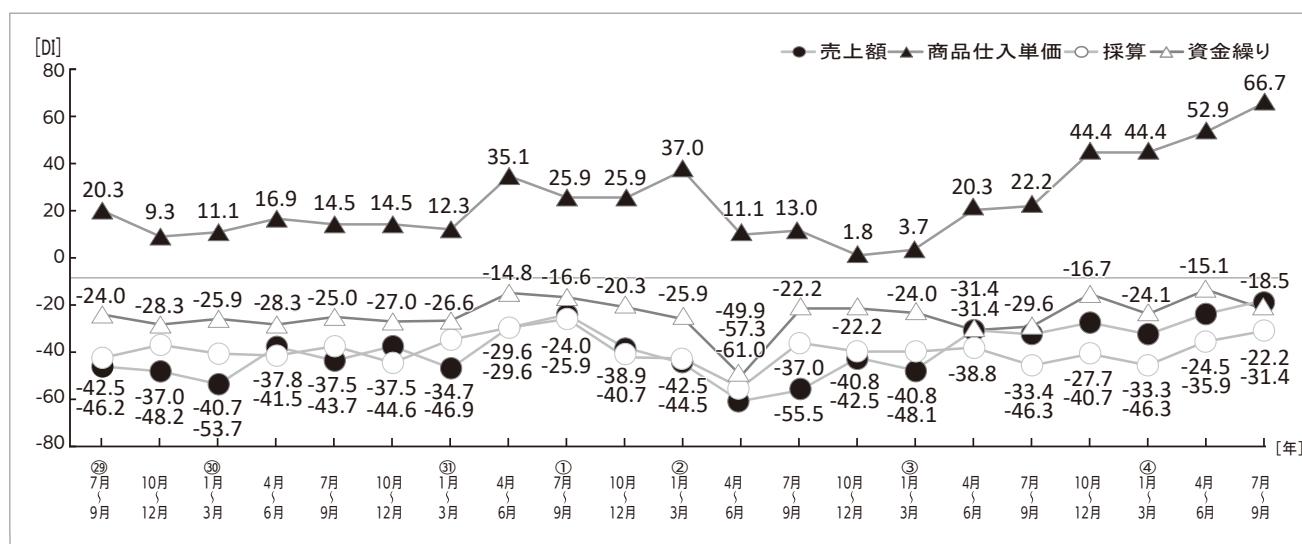
「客数」DI（増加ー減少）は、(前期-26.4)→-31.4（前期差5.0ポイント減）と減少した。

2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「仕入単価の上昇」(26.4%)、第2位は「消費者ニーズの変化への対応」(17.0%)、第3位は「需要の停滞」(15.1%)、第4位は「大型店・中型店の進出による競争の激化」(13.2%)、第5位は「他地域への購買力の流出」、「人件費の増加」(5.7%)である。

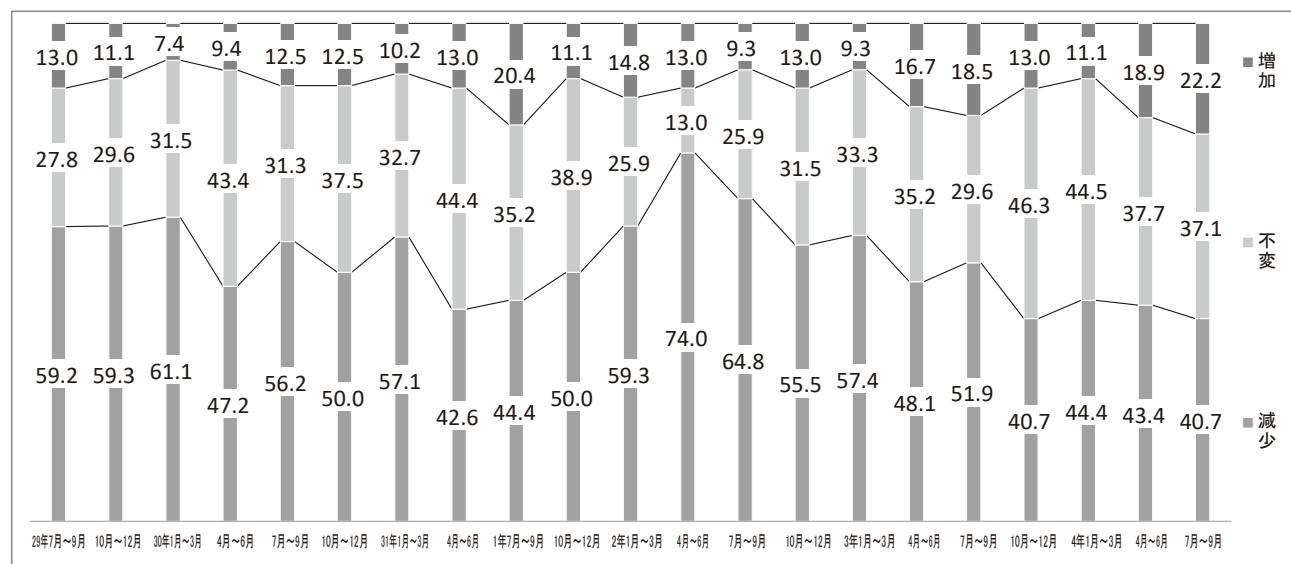
(1) 主要項目の動き

<図4-1> (岡山県) 主要景況項目の推移 ー前年同期比ー

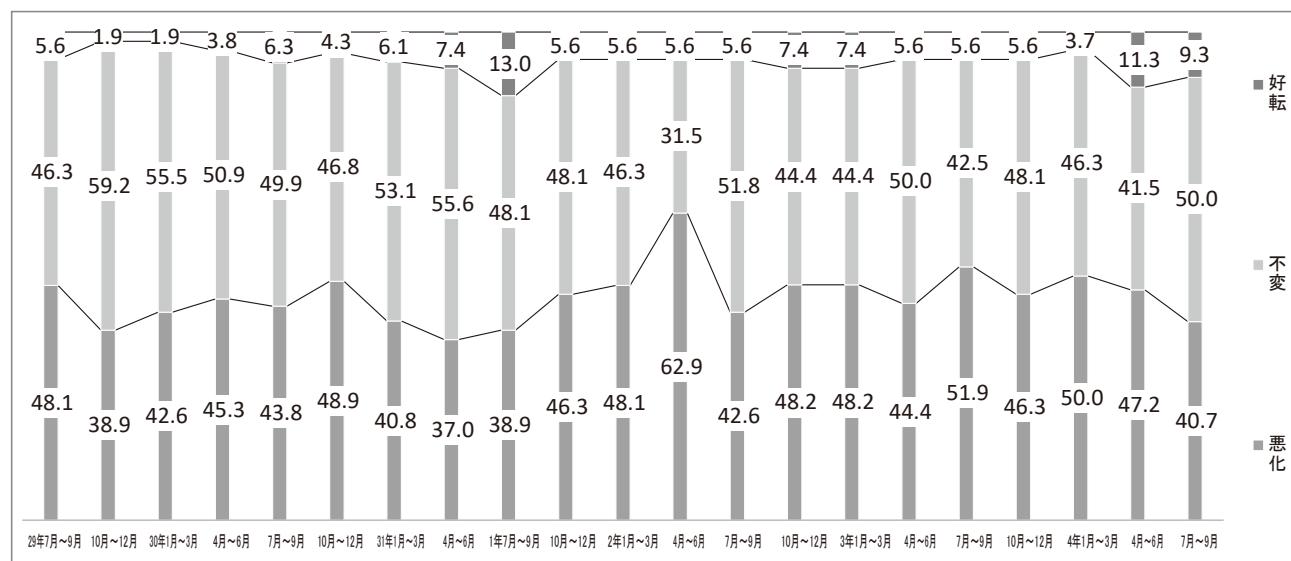


(2) 主要3項目の状況

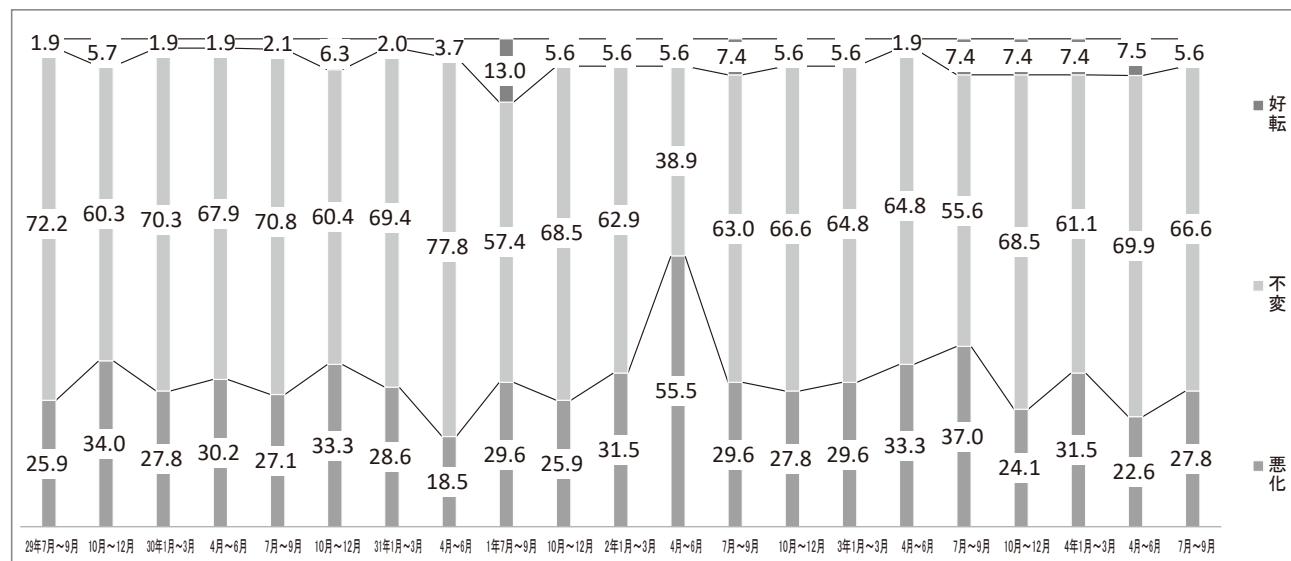
<図4-2> (岡山県) 売上額の状況 一前年同期比一



<図4-3> (岡山県) 採算の状況 一前年同期比一

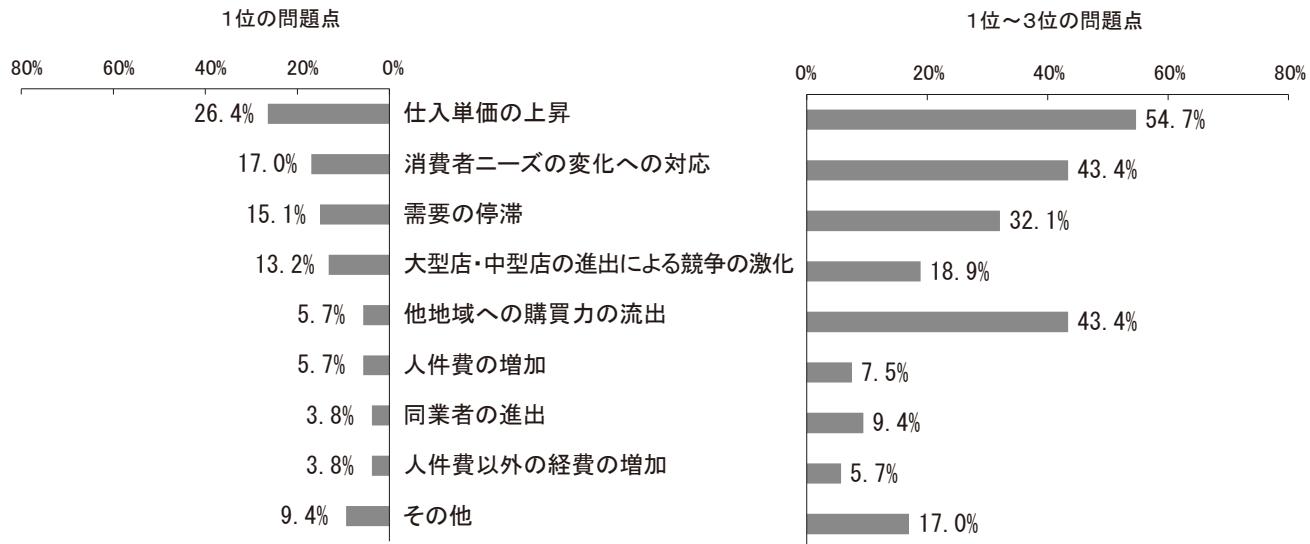


<図4-4> (岡山県) 資金繰りの状況 一前年同期比一



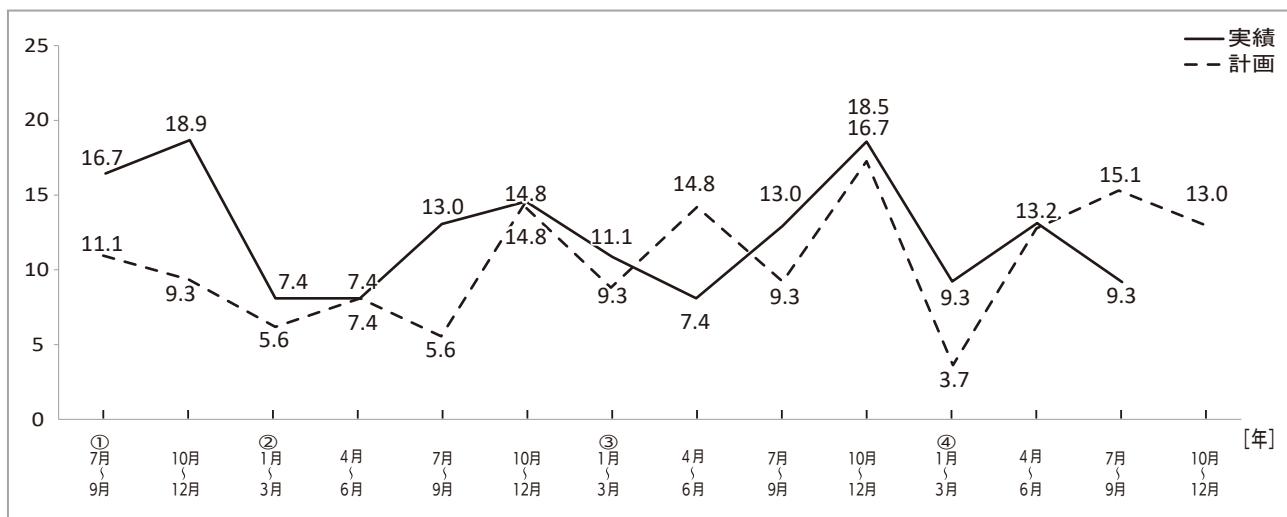
(3) 経営上の問題点の状況

<図4-5> (岡山県) 経営上の問題点の状況 (1位と1位~3位)



(4) 設備投資の状況及び投資内訳

<図4-6> (岡山県) 設備投資の状況 (実績・計画)



<表4-1> (岡山県) 新規設備投資

	元年 7月 ～9月	元年 10月 ～12月	2年 1月 ～3月	2年 4月 ～6月	2年 7月 ～9月	2年 10月 ～12月	3年 1月 ～3月	3年 4月 ～6月	3年 7月 ～9月	3年 10月 ～12月	4年 1月 ～3月	4年 4月 ～6月	4年 7月 ～9月	4年 10月 ～12月			
実施している 計画している	16.7 11.1	18.9 9.3	7.4 5.6	7.4 5.6	13.0 14.8	14.8 11.1	11.1 9.3	7.4 14.8	13.0 9.3	18.5 16.7	9.3 16.7	13.2 3.7	9.3 13.0	9.3 15.1	13.0		
土地	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 50.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0		
店舗	33.3 0.0	30.0 20.0	25.0 0.0	25.0 0.0	28.6 0.0	12.5 0.0	16.7 0.0	25.0 0.0	0.0 0.0	10.0 20.0	60.0 11.1	28.6 0.0	0.0 0.0	0.0 14.3	12.5 14.3		
販売設備	11.1 66.7	30.0 0.0	50.0 50.0	25.0 66.7	57.1 25.0	37.5 40.0	16.7 12.5	50.0 60.0	14.3 22.2	20.0 0.0	40.0 0.0	42.9 71.4	0.0 50.0	0.0 42.9	0.0 50.0	42.9	
車両・運搬具	11.1 33.3	10.0 20.0	0.0 0.0	0.0 0.0	28.6 66.7	50.0 50.0	16.7 60.0	0.0 0.0	14.3 22.2	40.0 0.0	0.0 0.0	14.3 28.6	60.0 0.0	0.0 14.3	60.0 14.3	14.3	
付帯施設	33.3 16.7	0.0 0.0	25.0 33.3	50.0 25.0	0.0 0.0	0.0 12.5	16.7 0.0	25.0 25.0	0.0 20.0	10.0 11.1	0.0 50.0	14.3 0.0	0.0 12.5	0.0 0.0	0.0 12.5	0.0	
OA機器	22.2 16.7	20.0 20.0	50.0 66.7	100.0 0.0	14.3 12.5	0.0 20.0	50.0 37.5	50.0 40.0	42.9 22.2	10.0 50.0	20.0 14.3	14.3 37.5	40.0 14.3	0.0 0.0	0.0 0.0	14.3	
福利厚生施設	0.0 0.0	0.0 20.0	0.0 0.0	0.0 0.0	14.3 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0	
その他	22.2 0.0	20.0 40.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 12.5	87.0 20.0	85.2 0.0	88.9 0.0	92.6 20.0	87.0 20.0	81.5 11.1	14.3 50.0	0.0 14.3	0.0 0.0	0.0 14.3	0.0 87.0	14.3
実施していない 計画していない	83.3 88.9	81.1 90.7	92.6 94.4	92.6 92.6	87.0 94.4	85.2 85.2	88.9 90.7	92.6 85.2	87.0 90.7	81.5 83.3	90.7 96.3	86.8 87.0	90.7 84.9	86.8 87.0	90.7 84.9	87.0	

(5) 主要景況項目の概況

<表4-2> (岡山県) 小売業 (令和4年7月~9月)

項目名	D I 値の変化				
	(a)上昇・増加・好転	(b)不变	(c)低下・減少・悪化	(a)-(c)	
売上額	今期	22.2	37.1	40.7	-18.5
	前期	18.9	37.7	43.4	-24.5
	今期ー前期	3.3	-0.6	-2.7	6.0
	来期	18.5	44.5	37.0	-18.5
	来期ー今期	-3.7	7.4	-3.7	0.0
客単価	今期	22.2	46.3	31.5	-9.3
	前期	18.9	52.8	28.3	-9.4
	今期ー前期	3.3	-6.5	3.2	0.1
客数	今期	16.7	35.2	48.1	-31.4
	前期	15.1	43.4	41.5	-26.4
	今期ー前期	1.6	-8.2	6.6	-5.0
商品仕入単価	今期	70.4	25.9	3.7	66.7
	前期	62.3	28.3	9.4	52.9
	今期ー前期	8.1	-2.4	-5.7	13.8
商品仕入額	今期	46.3	40.7	13.0	33.3
	前期	41.5	35.9	22.6	18.9
	今期ー前期	4.8	4.8	-9.6	14.4
商品在庫数量	今期	3.8	83.0	13.2	-9.4
	前期	15.4	61.5	23.1	-7.7
	今期ー前期	-11.6	21.5	-9.9	-1.7
採算(経常利益)	今期	9.3	50.0	40.7	-31.4
	前期	11.3	41.5	47.2	-35.9
	今期ー前期	-2.0	8.5	-6.5	4.5
	来期	7.4	57.4	35.2	-27.8
	来期ー今期	-1.9	7.4	-5.5	3.6
従業員 (含臨時・パート)	今期	4.9	90.2	4.9	0.0
	前期	9.5	78.6	11.9	-2.4
	今期ー前期	-4.6	11.6	-7.0	2.4
外部人材 (請負・派遣)	今期	3.7	85.2	11.1	-7.4
	前期	12.0	88.0	0.0	12.0
	今期ー前期	-8.3	-2.8	11.1	-19.4
業況(自社)	今期	7.5	45.3	47.2	-39.7
	前期	9.4	47.2	43.4	-34.0
	今期ー前期	-1.9	-1.9	3.8	-5.7
	来期	5.7	54.7	39.6	-33.9
	来期ー今期	-1.8	9.4	-7.6	5.8
資金繰り	今期	5.6	66.6	27.8	-22.2
	前期	7.5	69.9	22.6	-15.1
	今期ー前期	-1.9	-3.3	5.2	-7.1
	来期	3.7	66.7	29.6	-25.9
	来期ー今期	-1.9	0.1	1.8	-3.7

サービス業の景況

1) 主要項目の動き

「売上(収入)額」D I (増加ー減少)は、(前期-14.8)→-7.4(前期差7.4ポイント増)と増加した。来期のD I (増加ー減少)は、今期比▲3.7ポイントの減少を予想している。

「採算(経常利益)」D I (好転ー悪化)は、(前期-20.3)→-20.3(前期差0.0ポイント)と増減なし。来期のD I (好転ー悪化)は、今期比▲7.4ポイントの悪化を予想している。

「資金繰り」D I (好転ー悪化)は、(前期-12.9)→-14.8(前期差1.9ポイント減)と悪化した。来期のD I (好転ー悪化)は、今期比5.5ポイントの好転を予想している。

「仕入単価(材料等)」D I (上昇ー低下)は、(前期42.5)→57.4(前期差14.9ポイント増)と上昇した。

「客単価」D I (上昇ー低下)は、(前期-1.9)→0.0(前期差1.9ポイント増)と上昇した。

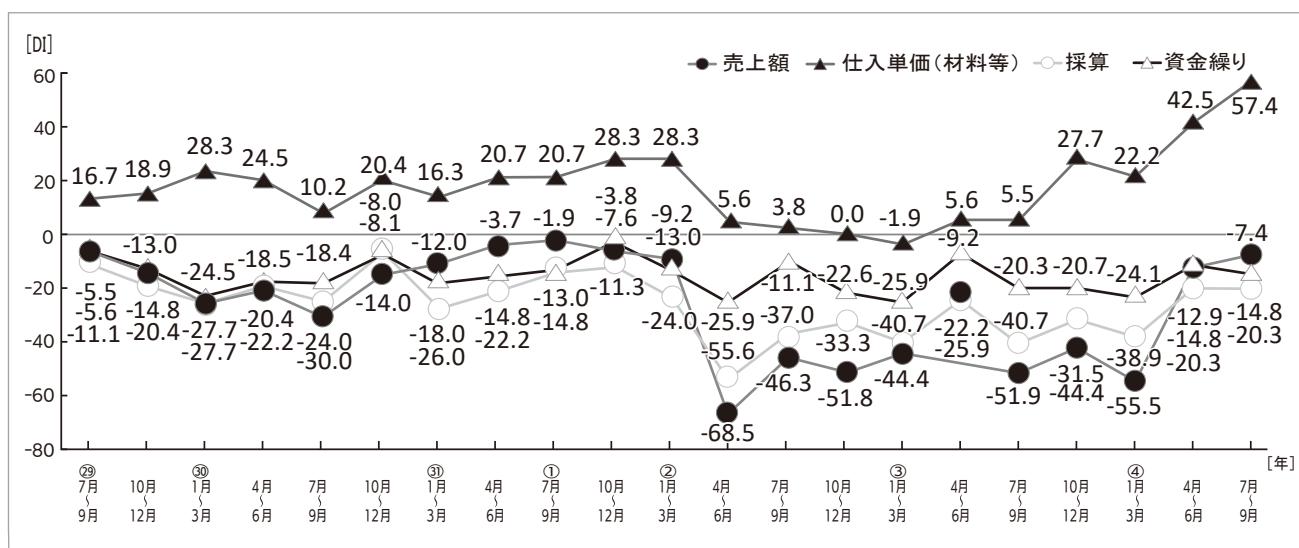
「利用客数」D I (増加ー減少)は、(前期-16.6)→-5.5(前期差11.1ポイント増)と増加した。

2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「材料等仕入単価の上昇」(32.6%)、第2位は「利用者ニーズの変化」(17.4%)、第3位は「需要の停滞」、「熟練従業員の確保難」(6.5%)である。

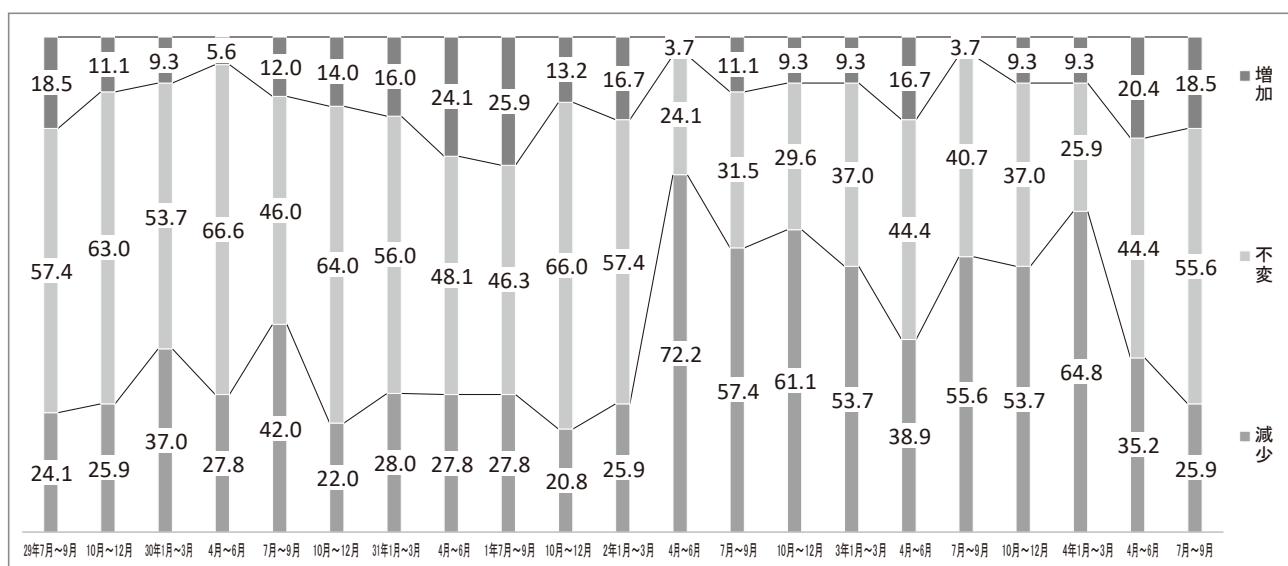
(1) 主要項目の動き

<図5-1> (岡山県) 主要景況項目の推移 ー前年同期比ー

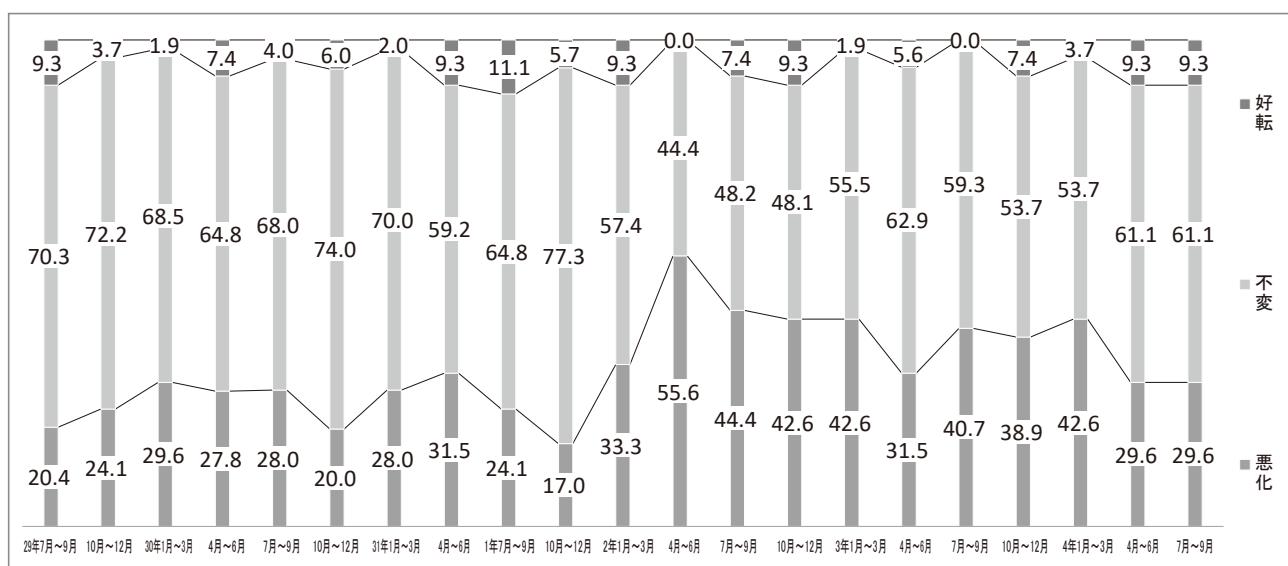


(2) 主要3項目の状況

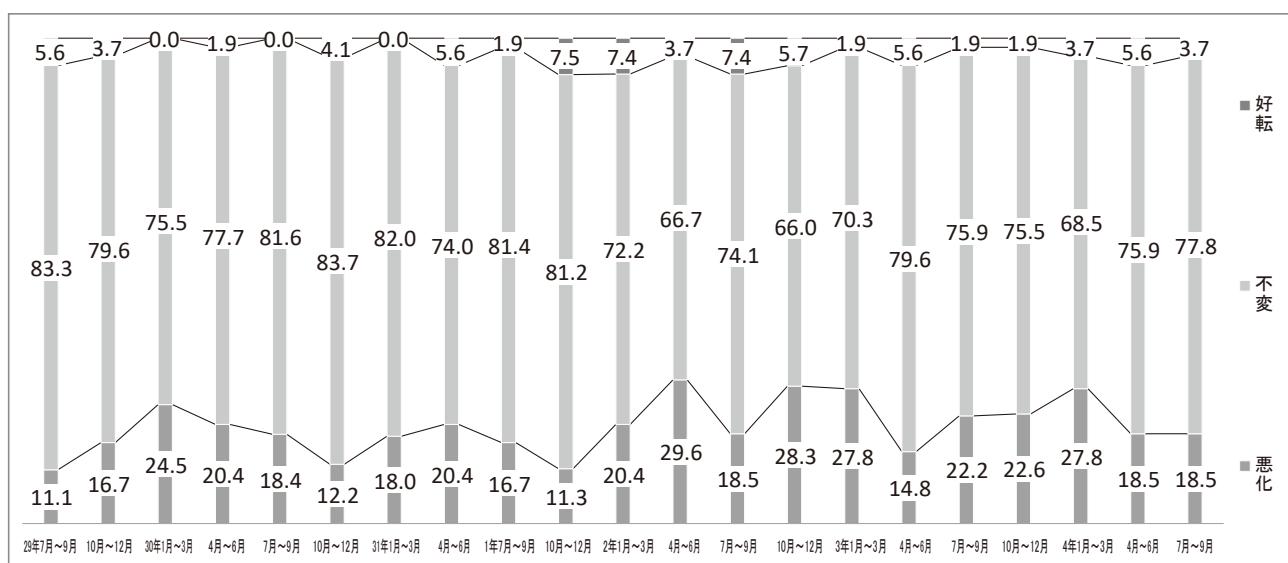
<図5-2> (岡山県) 売上(収入)額の状況 -前年同期比-



<図5-3> (岡山県) 採算の状況 -前年同期比-

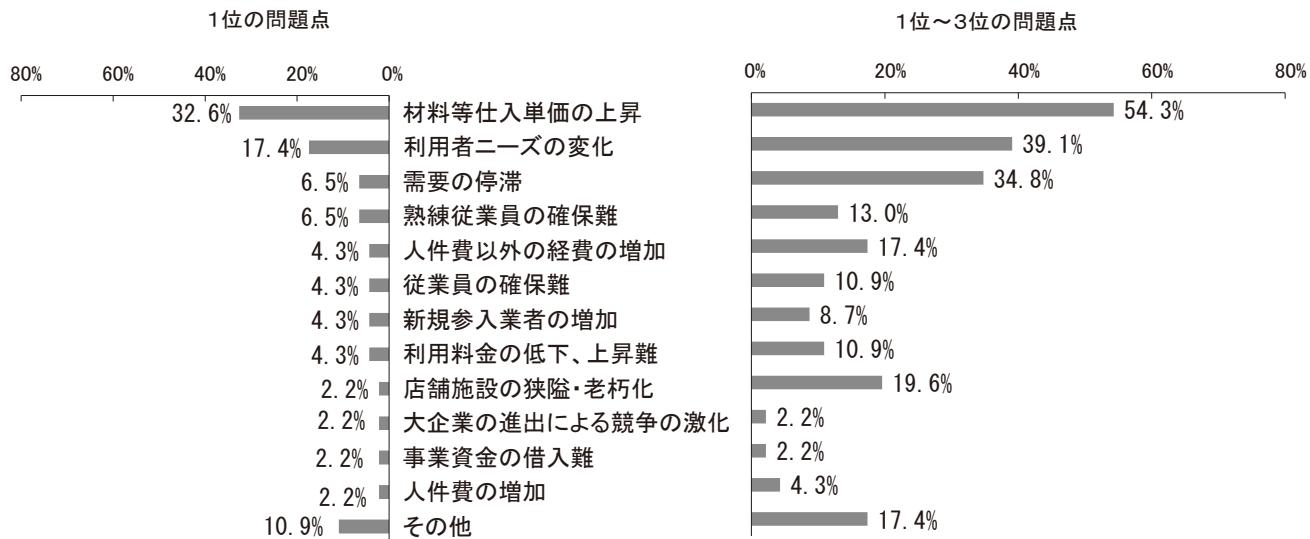


<図5-4> (岡山県) 資金繰りの状況 -前年同期比-



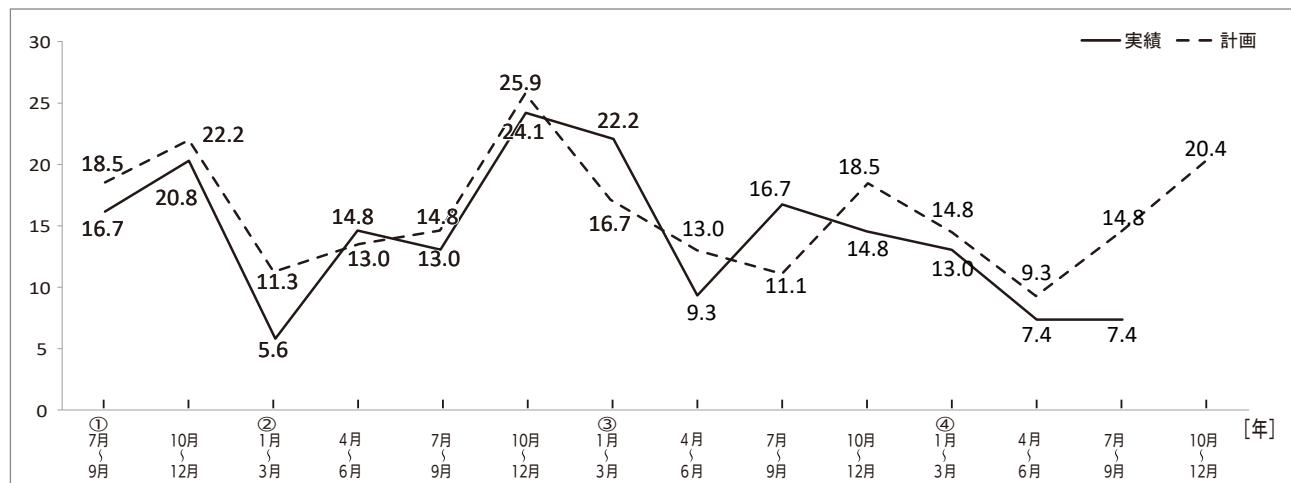
(3) 経営上の問題点の状況

<図5-5> (岡山県) 経営上の問題点の状況 (1位と1位~3位)



(4) 設備投資の状況及び投資内訳

<図5-6> (岡山県) 設備投資の状況 (実績・計画)



<表5-1> (岡山県) 新規設備投資

	(単位: 億円)													
	元年 7月 ～9月	元年 10月 ～12月	2年 1月 ～3月	2年 4月 ～6月	2年 7月 ～9月	2年 10月 ～12月	3年 1月 ～3月	3年 4月 ～6月	3年 7月 ～9月	3年 10月 ～12月	4年 1月 ～3月	4年 4月 ～6月	4年 7月 ～9月	4年 10月 ～12月
実施した 計画している	16.7 18.5	20.8 22.2	5.6 11.3	14.8 13.0	13.0 14.8	24.1 25.9	22.2 16.7	9.3 13.0	16.7 11.1	14.8 18.5	13.0 14.8	7.4 9.3	7.4 14.8	20.4 22.2
土地	0.0 10.0	9.1 16.7	0.0 16.7	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 7.1	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 10.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
建物	22.2 40.0	18.2 25.0	0.0 50.0	25.0 42.9	14.3 12.5	15.4 28.6	0.0 0.0	20.0 28.6	11.1 33.3	12.5 20.0	28.6 50.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 12.5
サービス	22.2 30.0	27.3 0.0	66.7 33.3	25.0 14.3	42.9 50.0	38.5 64.3	50.0 66.7	60.0 42.9	55.6 66.7	50.0 50.0	28.6 25.0	25.0 40.0	50.0 62.5	36.4 36.4
車両・運搬具	11.1 10.0	18.2 8.3	0.0 0.0	37.5 14.3	0.0 12.5	15.4 0.0	8.3 11.1	20.0 0.0	11.1 0.0	0.0 0.0	28.6 12.5	50.0 0.0	0.0 0.0	0.0 9.1
付帯施設	0.0 0.0	18.2 25.0	0.0 16.7	12.5 0.0	57.1 25.0	23.1 7.1	8.3 0.0	0.0 14.3	11.1 16.7	12.5 10.0	0.0 25.0	25.0 20.0	50.0 0.0	9.1 9.1
OA機器	33.3 30.0	18.2 33.3	0.0 16.7	12.5 14.3	14.3 12.5	15.4 7.1	41.7 22.2	0.0 14.3	22.2 14.3	50.0 0.0	42.9 30.0	25.0 12.5	0.0 20.0	25.0 25.0
福利厚生施設	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
その他	33.3 30.0	27.3 16.7	33.3 33.3	12.5 28.6	0.0 25.0	15.4 21.4	8.3 33.3	40.0 28.6	33.3 16.7	12.5 0.0	0.0 12.5	0.0 20.0	0.0 12.5	27.3 27.3
実施していない 計画していない	83.3 81.5	79.2 77.8	94.4 88.7	85.2 87.0	87.0 85.2	75.9 74.1	77.8 83.3	90.7 87.0	83.3 88.9	85.2 81.5	87.0 85.2	92.6 90.7	92.6 85.2	79.6

(5) 主要景況項目の概況

<表5-2> (岡山県) サービス業 (令和4年7月~9月)

項 目 名	D I 値の変化				
	(a) 上昇・増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・減少・悪化	(a) - (c)	
売上(収入)額	今期	18.5	55.6	25.9	-7.4
	前期	20.4	44.4	35.2	-14.8
	今期-前期	-1.9	11.2	-9.3	7.4
	来期	16.7	55.5	27.8	-11.1
	来期-今期	-1.8	-0.1	1.9	-3.7
客単価	今期	11.1	77.8	11.1	0.0
	前期	11.1	75.9	13.0	-1.9
	今期-前期	0.0	1.9	-1.9	1.9
利用客数	今期	16.7	61.1	22.2	-5.5
	前期	16.7	50.0	33.3	-16.6
	今期-前期	0.0	11.1	-11.1	11.1
仕入単価(材料等)	今期	57.4	42.6	0.0	57.4
	前期	44.4	53.7	1.9	42.5
	今期-前期	13.0	-11.1	-1.9	14.9
採算(経常利益)	今期	9.3	61.1	29.6	-20.3
	前期	9.3	61.1	29.6	-20.3
	今期-前期	0.0	0.0	0.0	0.0
	来期	1.9	68.5	29.6	-27.7
	来期-今期	-7.4	7.4	0.0	-7.4
従業員 (含臨時・パート)	今期	7.3	92.7	0.0	7.3
	前期	7.3	87.8	4.9	2.4
	今期-前期	0.0	4.9	-4.9	4.9
外部人材 (請負・派遣)	今期	3.7	96.3	0.0	3.7
	前期	0.0	100.0	0.0	0.0
	今期-前期	3.7	-3.7	0.0	3.7
業況(自社)	今期	14.8	57.4	27.8	-13.0
	前期	9.3	64.8	25.9	-16.6
	今期-前期	5.5	-7.4	1.9	3.6
	来期	7.4	66.7	25.9	-18.5
	来期-今期	-7.4	9.3	-1.9	-5.5
資金繰り	今期	3.7	77.8	18.5	-14.8
	前期	5.6	75.9	18.5	-12.9
	今期-前期	-1.9	1.9	0.0	-1.9
	来期	3.7	83.3	13.0	-9.3
	来期-今期	0.0	5.5	-5.5	5.5